

SONY®

NETWORK RX STATION

PWS-110RX1A



電気製品は、安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故になることがあります。

このオペレーションマニュアルには、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱いかたを示してあります。**このオペレーションマニュアルをよくお読みのうえ**、製品を安全にお使いください。お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

HDMI™
HIGH-DEFINITION MULTIMEDIA INTERFACE

OPERATION MANUAL

Japanese/English/French/German/Italian/Spanish/Chinese/Korean

1st Edition (Revised 2)



目次

概要	3
システム構成例	4
各部の名称と働き	5
前面	5
前面（パネルを外した場合）	5
背面	6
準備	7
初期設定	7
アプリケーションおよびカムコーダーの設定	8
ライブラリ等のライセンスについて	8
メンテナンスアプリケーションの操作	8
使用上のご注意	9
仕様	9

安全のためのご注意が PWS-100/110 オペレーションガイド（付属）に記載されていますので、ご使用前にお読みください。

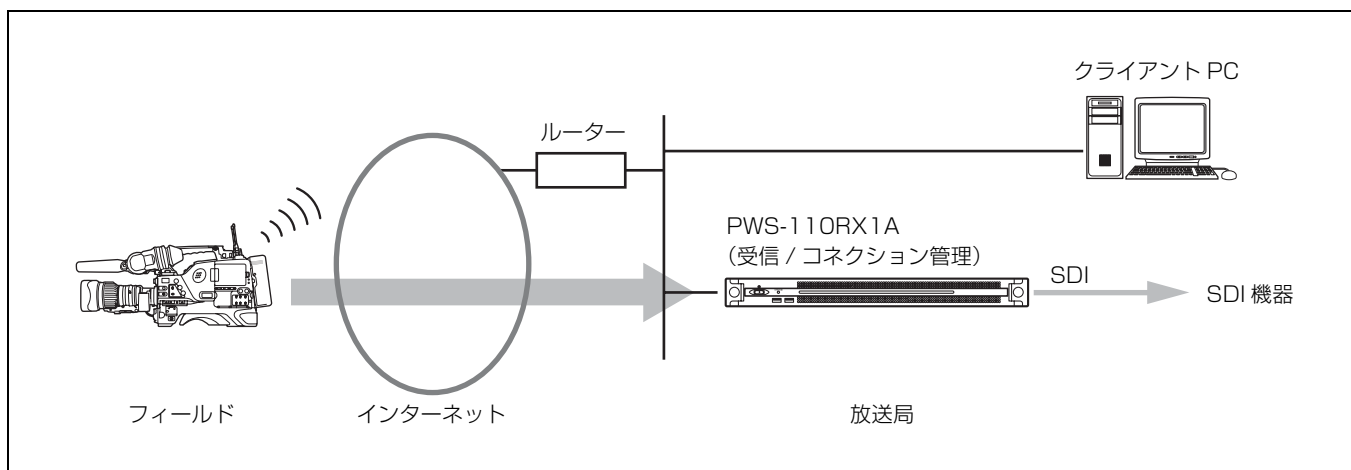
概要

本機は、ネットワーク経由でライブストリーミングを行うシステムです。ネットワーク機能を持つカムコーダーから送信されたストリーミング映像を本機で受信し、SDI 信号として出力することでライブストリーミングを実現します。本機は、ストリーミング映像を受信する RX アプリケーションと、カムコーダーと本機との間の接続を管理する Connection Control Manager で構成されます。Connection Control Manager はクライアント PC の Web ブラウザーに表示できる Web GUI を備え、複数の接続を一括管理できます。

システム構成例

PWS-110RX1A を使ってライブストリーミングを行うシステムの構成例を示します。

下記の例は、本機を1台だけ使用する小規模なシステムです。本機1台でストリーミングの受信と接続管理を行います。

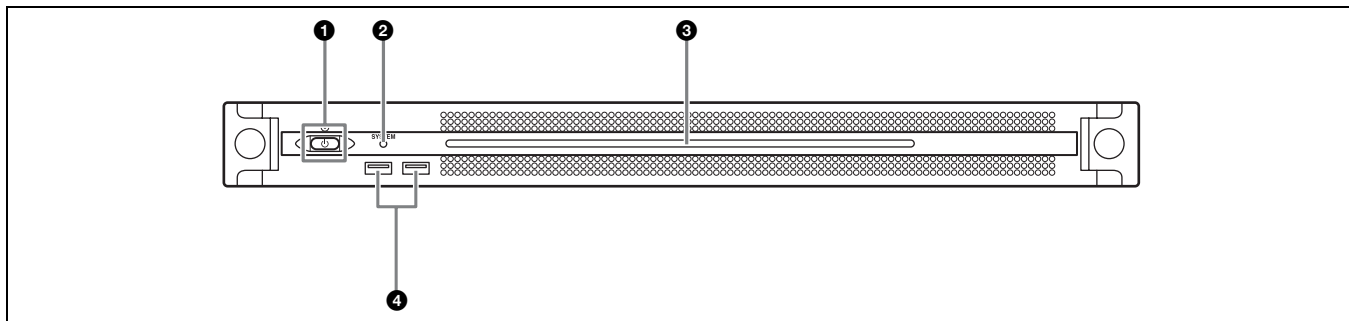


ストリーミングの受信を行う PWS-110RX1A を増やすこともできます。

ストリーミングを送信するには、ワイヤレスアダプター CBK-WA100/101 を接続したカムコーダー、またはワイヤレス機能を搭載したカムコーダーが必要になります。対応するカムコーダーについては、ソニーのサービス担当者または営業担当者にご連絡ください。

各部の名称と働き

前面



① オン/スタンバイボタンおよびインジケータ

本機のオン/スタンバイを切り換えます。電源コードを接続するとスタンバイ状態になり、インジケータが赤色に点灯します。スタンバイ状態のときにオン/スタンバイボタンを押すと、本機が起動してオン状態になり、インジケータが緑色に点灯します。オン状態のときにオン/スタンバイボタンを2秒以上長押しすると、スタンバイ状態への移行を開始し、スタンバイ状態になるとインジケータが赤色に点灯します。オン状態からスタンバイ状態にした後、再度オンにする場合は、インジケータが赤色に点灯した後3秒以上たってからボタンを押してください。電源コードが接続されていないときは、インジケータが消灯します。

② SYSTEM インジケータ

本機の状態を示します。

緑色点灯：正常動作中

緑色点滅（1 秒周期）：システム起動中またはスタンバイ移行中

オレンジ色点滅（1 秒周期）：ワーニング発生

赤色高速点滅（1/4 秒周期）：エラー発生

③ フロントパネル LED

Web GUI での設定によって、点灯/消灯します。設定は、メンテナンス画面の [Settings] ページ [001: LINE LED] で行います。

④ USB 端子（前面）

本機の初期設定をする際に、キーボードとマウスを接続できます。本書で説明されていない USB 機器については対応していません。

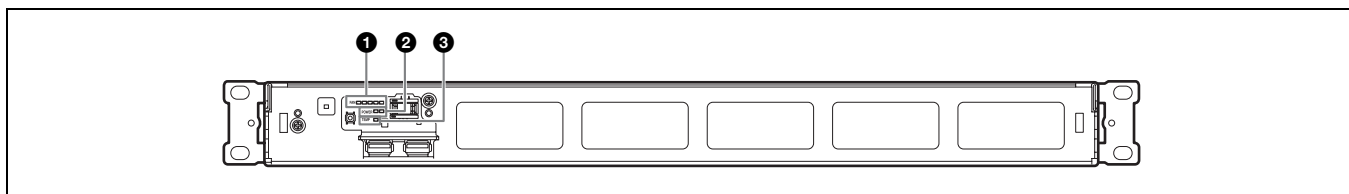
【注意】

- 前面の USB 端子は、両ポートとも給電に対応しています（900 mA）。
- ケーブルは、SuperSpeed USB ケーブルをご使用ください。

前面（パネルを外した場合）

SYSTEM インジケータや Web GUI でエラーが通知された場合に、パネルを外してハードウェア各部のステータスを確認することができます。

パネルを外すには、前面パネル左右のネジをゆるめ、手前に引きます。



① FAN インジケータ

ファンのいずれかに障害が発生した場合に、対応するイン

ジケータが赤く点灯します。

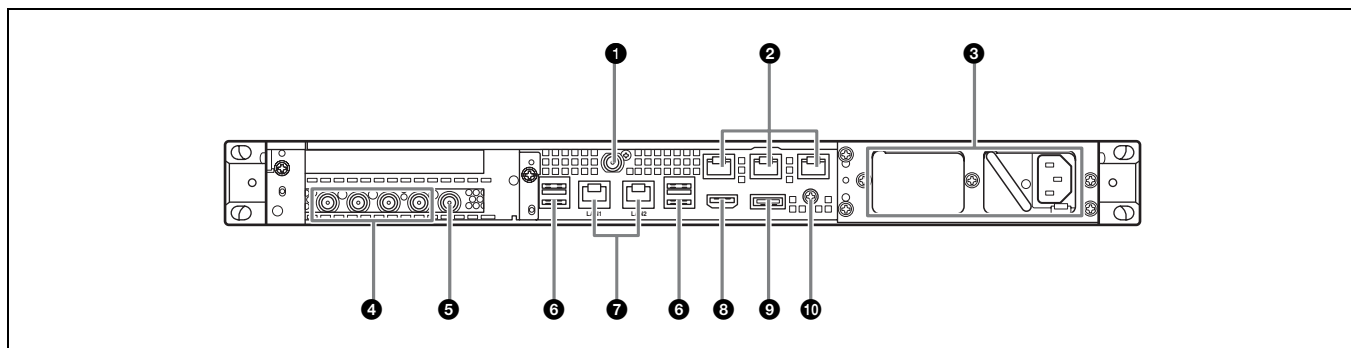
② POWER インジケータ

AC 電源ユニットのどちらかに故障が検出された場合に、対応するインジケータが赤く点灯します。

③ TEMP インジケータ

本機内部温度の異常上昇を検出した場合に赤く点灯します。

背面



① SYSTEM TC 端子

本システムでは使用しません。

② Remote 端子 (1/2、3/4、5)

本システムでは使用しません。

③ AC 電源ユニット

電源コードを挿入して、電源コンセントに接続します。工場出荷時は、AC 電源ユニットが1つ装着されています。別売の電源ユニットを追加装着することによって、電源を二重化することができます。信頼性が要求されるシステムで本機を使用するとき、一方の電源ユニットが故障しても運用の継続が可能です。

◆ 電源ユニットの追加または交換については、ソニーのサービス担当者または営業担当者にご連絡ください。

④ SDI (1 ~ 4) 端子

左から SDI 1 端子～SDI 4 端子の順になります。SDI 信号を出力します。

⑤ REF IN 端子

同期基準信号を入力します。

⑥ USB 端子 (背面)

キーボードとマウスを接続できます。本書で説明されていない USB 機器については対応していません。

ご注意

- 背面の4つのUSB端子のうち、右下のポートのみ給電に対応しています (900 mA)。他の3ポートは給電非対応ですので、USB端子からの電力供給が不要なUSB機器を接続してください。
- ケーブルは、SuperSpeed USBケーブルをご使用ください。

⑦ LAN 端子

LAN ケーブルを接続します。

⑧ HDMI 端子

HDMI ケーブルでディスプレイに接続します。HDMI ケーブルは、下記の規格に適合したケーブルをご使用ください。

- High Speed HDMI Cable (Premium High Speed HDMI Cable)

⑨ DisplayPort 端子

本システムでは使用しません。

⑩ アース端子

アースを接続します。

準備

初期設定

本機を使用する前に、本機内の Windows の設定を行います。設定方法については、標準的な Windows 10 の操作方法に準じます。

ご注意

本機を再起動する場合は、Windows の再起動ではなく、いったんシャットダウンさせてから、前面のオン/スタンバイボタンを再度オンにしてください。

- 1 前面の USB 端子にキーボードとマウスを接続し、背面の HDMI 端子にディスプレイを接続する。
- 2 本体のオン/スタンバイボタンをオンにする。
- 3 Windows のサインイン画面が表示されたら、ユーザー名には「rx1」パスワードには「rx1」と入力し、サインインする。
- 4 パスワードの再設定画面が表示されたら、新しいパスワードを設定し、サインインする。

本機内蔵の Windows には、工場出荷時にユーザー「rx1」が設定されています。セキュリティのため、このユーザーのパスワードを設定してください。

Windows の表示言語を設定する

- 1 Windows ボタンを押しながら X キーを押し、表示されるメニューから [Control Panel] を選択する。
- 2 [Clock, Language, and Region] の [Language] を選択する。
- 3 言語を追加する場合は、[Add language] を選択する。
- 4 追加する言語を選択し、[Add] をクリックする。
- 5 使用する言語を選択して [Move up] をクリックし、その言語がいちばん上に表示されるようにする。
- 6 いったんサインアウトしてからサインインする。

ネットワークを設定する

- 1 本機背面の LAN1 端子に LAN ケーブルを接続します。お客様のネットワーク構成に合わせた接続およびネットワーク設定が必要です。
- 2 コントロールパネルの [Network and Internet] - [View network status and tasks] をクリックする。
- 3 [Connections] で LAN ケーブルを接続しているデバイスをクリックする。
- 4 [Properties] ボタンをクリックする。
- 5 [Internet Protocol Version 4 (TCP/IPv4)] を選択して、[Properties] ボタンをクリックする。
- 6 IP アドレスなどの設定を変更する。
- 7 DNS などの設定を行う場合は、[Advanced] ボタンをクリックする。
- 8 設定が完了したら、[OK] ボタンをクリックする。

日時を設定する

- 1 コントロールパネルの [Clock, Language, and Region] で [Date and Time] - [Set the time and date] を選択する。
- 2 [Date and Time] タブの [Change time zone] をクリックして、タイムゾーンを選択する。
- 3 [Date and Time] タブの [Change date and time] をクリックして、日付と時刻を設定する。
- 4 [Internet Time] タブの [Change settings] ボタンをクリックする。
- 5 NTP サーバーを設定し、[Update Now] ボタンをクリックする。
- 6 定期的に NTP サーバーで時刻を補正する場合は、[Synchronize with an Internet time server] をチェックする。

サインアウトする

設定が完了したら、Windows からサインアウトします。

- 1 [Start] をクリックする。
- 2 スタートメニュー上部に表示されているアカウント名をクリックし、[Sign out] をクリックする。

アプリケーションおよびカムコーダーの設定

Windows の設定後、本機のアプリケーションおよびカムコーダーの設定を、下記の順に行います。設定について詳しくは、本システムのヘルプをご覧ください。

① Connection Control Manager の設定

クライアント PC から Connection Control Manager の管理画面を表示して、設定を行います。

② RX アプリケーションの設定

Initialization Tool を起動して、RX アプリケーションの設定を行います。

③ 送信側カムコーダーの設定

送信側のカムコーダー、またはカムコーダーに接続したワイヤレスアダプターの設定を行います。

設定について詳しくは、下記の URL にアクセスして本システムのヘルプをご覧ください。

<http://helpguide.sony.net/pro/rx/v1/ja/index.html>



ライブラリ等のライセンスについて

PWS-110RX1A が使用する各種ライブラリ等のライセンスについては、Connection Control Manager の管理画面の [ヘルプ] から確認できます。

メンテナンスアプリケーションの操作

システム管理者向けメンテナンスアプリケーション (Maintenance Web Application) の操作については、本機にサインインしてデスクトップ上にあるショートカットを開いてマニュアルを参照してください。

使用上のご注意

電源に関する注意事項

本機が動作中に突然電源が切れた場合、データが壊れる可能性があります。データ保護のため、UPS（無停電電源装置）のご使用をお勧めします。
また、電源コードを抜く場合やブレーカーを落とす場合は、必ず事前に本機のオン/スタンバイボタンを押して本機の動作を停止させてください。

有寿命部品についての注意事項

ファン、バッテリーは有寿命部品として定期的な交換が必要です。
常温でのご使用の場合、2～5年を目安に交換してください。ただし、交換時期は目安であり、部品の寿命を保証するものではありません。交換の際はお買い上げ店にご相談ください。

ネットワークについての注意事項

使用環境によってはネットワーク上の意図せぬ第三者からアクセスされる可能性があります。
セキュリティの面からすべてのパスワードを設定することを強く推奨します。
7ページの手順に従って、すべてのパスワードを設定してください。

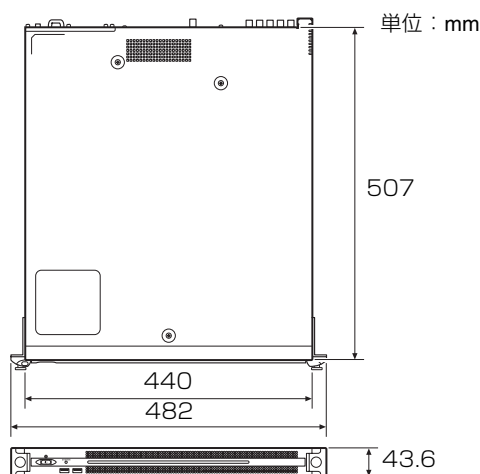
USB デバイスに関する注意事項

本機は、UASP（USB Attached SCSI Protocol）に対応していません。

仕様

一般

電源	AC 100 V ~ 240 V 50/60 Hz
消費電力	235 W
待機電力	3 W 以下
使用温度	5 °C ~ 35 °C
保存温度	-20 °C ~ +60 °C
使用湿度	20% ~ 90%（相対湿度）
保存湿度	5% ~ 80%
質量	9.8 kg
外形寸法	440 × 43.6 × 507 mm（幅/高さ/奥行き）



CPU

プロセッサ	Intel Core i7 6700TE (2.4 GHz)
メモリ	8 GBytes SO-DIMM (DDR4) (2)
ドライブ (M.2)	128 GBytes / 256 GBytes
拡張バス	PCIe Gen2 8Lane (30W) (2)

入出力

LAN	RJ-45 (2) 1000BASE-T、100BASE-TX
USB (前面/背面)	Super Speed USB (USB 3.0) Type A (6、うち前面2、背面4) 前面：給電対応 (各 900 mA)

	背面：右下のポートのみ給電対応 (900 mA)、他 3 ポートは給電非対応
HDMI	Type A (1) HDMI Ver. 1.4a、 最大解像度 1920 × 1200、60 Hz
REF IN	BNC (1) SMPTE ST 318 準拠 HD 3 値シンク (0.6V _{p-p} /75Ω / 同期負) または SD ブ ラックバースト / コンポジットシンク (0.286V _{p-p} / 75Ω / 同期負)
SDI 1 ~ 4	BNC (4) HD : SMPTE ST 292-1 準拠 SD : SMPTE ST 259 準拠

- Windows は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- HDMI、High-Definition Multimedia Interface、および HDMI ロゴ は、米国およびその他の国における HDMI Licensing Administrator, Inc. の商標または、登録商標です。

その他、本書に記載されているシステム名、製品名、会社名は一般に各開発メーカーの登録商標または商標です。なお、本文中では、®、™ マークは明記していません。

本製品は、トロンフォーラム (www.tron.org) の T-License 2.1 に基づき T-Kernel 2.0 ソースコードを利用しています。

付属品

- オペレーションマニュアル (本書) (1)
- オペレーションガイド (1)
- ラックマウント用ネジ (4)

別売アクセサリ

オプションパワーサプライ PWSK-101

仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。

通信を行う機器でセキュリティ対策を行わなかった結果、または、通信仕様上の、やむを得ない事情により、データ漏洩等、セキュリティ上の問題が発生した場合、弊社ではそれによって生じたあらゆる損害に対する責任を負いかねます。

- 必ず事前に記録テストを行い、正常に記録されていることを確認してください。本機や記録メディア、外部ストレージなどを使用中、万一これらの不具合により記録されなかった場合の記録内容の補償については、ご容赦ください。
- お使いになる前に、必ず動作確認を行ってください。故障その他に伴う営業上の機会損失等は保証期間中および保証期間経過後にかかわらず、補償はいたしかねますのでご了承ください。
- 本製品を使用したことによるお客様、または第三者からのいかなる請求についても、当社は一切の責任を負いかねます。
- 本機内、記録メディア、外部のストレージ等に記録されたデータの損失、修復、複製の責任は負いかねます。
- 諸事情による本製品に関連するサービスの停止、中断について、一切の責任を負いかねます。

Table of Contents

Overview	12
System Configuration Examples	13
Name and Function of Parts.....	14
Front View	14
Front View (Panel Removed).....	14
Rear View	15
Setting Up	16
Initial Settings.....	16
Application and Camcorder Settings.....	17
Library Licenses	17
Maintenance Web Application Operation	17
Usage Precautions	18
Specifications	18

For safety, please read the precautions described in the PWS-100/110
Operation Guide (supplied).

Overview

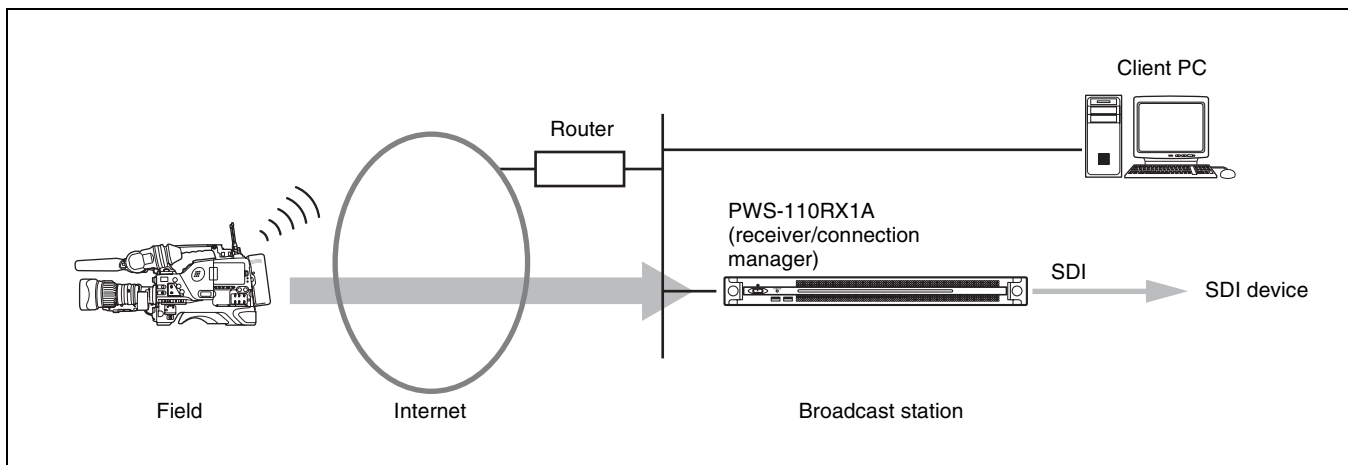
This unit is a system for live streaming on the Internet. It receives streaming video transmitted from a camcorder which has a network function, and outputs SDI signals for live streaming.

The unit is comprised by an RX application that receives streaming video, and a Connection Control Manager that manages the connections between the camcorder and the unit. The Connection Control Manager has a web GUI that can be displayed using a web browser on a client PC, and can be used to manage multiple connections simultaneously.

System Configuration Examples

This section shows live streaming system configuration examples using the PWS-110RX1A.

The following example shows a small-scale system using only one unit. The unit acts as both streaming receiver and connection manager.

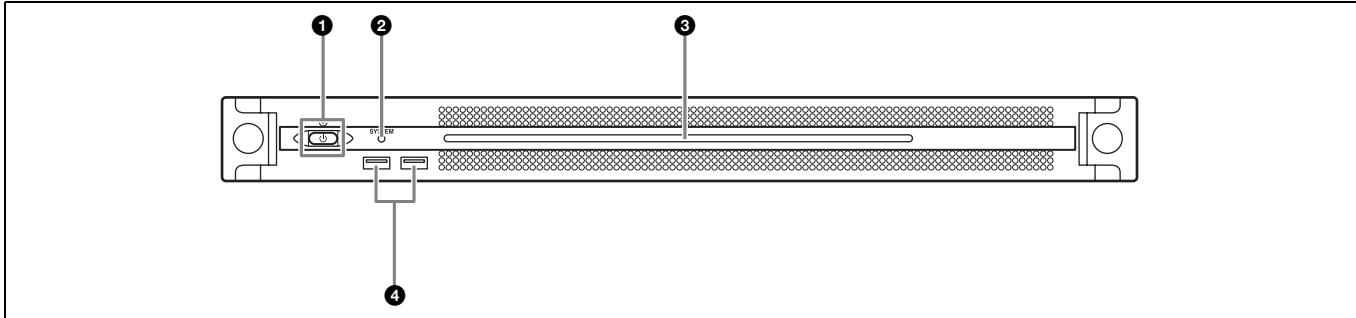


Additional PWS-110RX1A units acting as streaming receivers can be used.

For streaming transmission, a camcorder connected to a CBK-WA100/101 Wireless Adaptor or a camcorder with wireless function is required. For details about supported camcorders, consult your Sony sales or service representative.

Name and Function of Parts

Front View



① On/Standby button and indicator

Switches the unit on/off (standby state). Connecting the power cord places the unit in standby state, and the indicator turns on red. Pressing the On/Standby button while in standby state turns on the unit and the indicator turns on green. Pressing and holding the On/Standby button for two seconds switches the unit to standby state, and the indicator changes to red. To turn the unit on again after switching from On state to standby state, when the indicator is red, press and hold the On/Standby button for three seconds or longer. The indicator goes out when the power cord is disconnected.

② SYSTEM indicator

Indicates the status of the unit.

Lit green: Operating normally

Flashing green (once per second): System is booting or transitioning to standby state

Flashing orange (once per second): A warning has been generated.

High-speed flashing red (four times per second): An error has occurred.

③ Front panel LED

Turns on according to settings in the web GUI. The LED is configured using [001: LINE LED] in the [Settings] page on the Maintenance screen.

④ USB connectors (front panel)

Connects to a keyboard and mouse for initializing the unit. USB devices not described in this document are not supported.

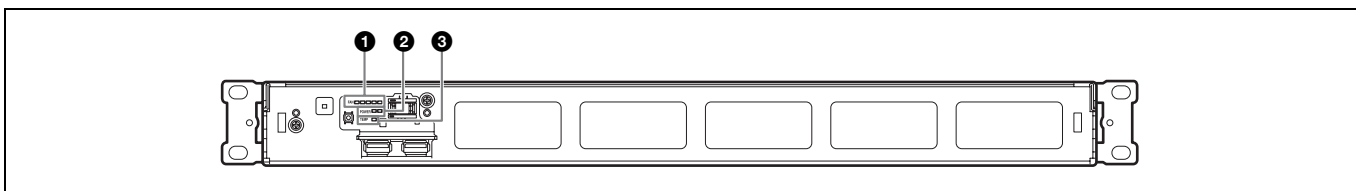
Notes

- Both USB ports on the front panel support power delivery (900 mA).
- Use SuperSpeed USB cables.

Front View (Panel Removed)

When the SYSTEM indicator or web GUI indicates an error, you can remove the front panel to check the status of the hardware components.

To remove the front panel, loosen the screws on the left and right sides and pull the panel towards you.



① FAN indicators

If any of the fans fail, the corresponding fan indicator turns on red.

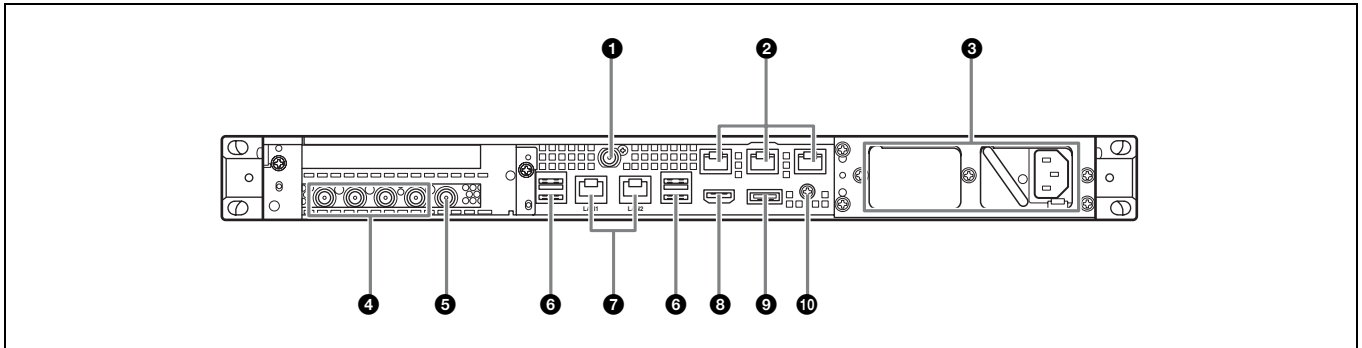
② POWER indicators

If either of the AC power supply units fail, the corresponding indicator turns on red.

③ TEMP indicator

If an abnormally high temperature is detected within the unit, the indicator turns on red.

Rear View



① SYSTEM TC connector

Not used by this system.

② Remote connectors (1/2, 3/4, 5)

Not used by this system.

③ AC power supply units

Insert the power cords and connect to power outlets. Only one AC power supply unit is installed at the factory. A second power supply unit can be installed to provide power supply redundancy. When used in systems that require reliability, power supply redundancy allows the unit to continue operating even if a power supply unit fails.

For details about installing or replacing a power supply unit, consult your Sony sales or service representative.

④ SDI (1 to 4) connectors

SDI1 to SDI4 connectors are numbered from left to right. Outputs SDI signals.

⑤ REF IN connectors

Input sync reference signals.

⑥ USB connectors (rear panel)

Connect to a keyboard and mouse. USB devices not described in this document are not supported.

Notes

- Of the four USB connectors on the rear panel, only the bottom right port supports power delivery (900 mA). The other three ports do not support power delivery, and should be used to connect USB devices that do not require power supplied from the USB connector.
- Use SuperSpeed USB cables.

⑦ LAN connectors

Connect to LAN cables.

⑧ HDMI connector

Connect to a monitor using an HDMI cable. Use an HDMI cable that conforms to the following standard.

- High Speed HDMI Cable (Premium High Speed HDMI Cable)

⑨ DisplayPort connector

Not used by this system.

⑩ Ground terminal

Connect to ground.

Setting Up

Initial Settings

Before using the unit, configure the Windows settings within the unit. The description below describes the settings in Windows 10.

Note

To reboot the unit, first shut down the unit and then turn the On/Standby button on the front panel on again, without rebooting Windows.

- 1 Connect a keyboard and mouse to the USB connectors on the front panel, and connect a monitor to the HDMI connector on the rear panel.
- 2 Set the On/Standby button to the On position.
- 3 When the Windows sign-in screen appears, enter “rx1” as the user name, enter “rx1” as the password, and sign in.
- 4 When the password setup screen appears, configure a new password and sign in.

The “rx1” default user is configured for Windows within the unit. Set the password for the user to provide security.

Setting the Windows interface language

- 1 Hold down the Windows key and press the X key, then select [Control Panel] from the displayed menu.
- 2 Select [Clock, Language, and Region] > [Language].
- 3 Select [Add language] to add a language.
- 4 Select the language to add, then click [Add].
- 5 Select the language to use and click [Move up] until the language is displayed at the top.
- 6 Sign out and then sign in again.

Configuring the network

- 1 Connect a LAN cable to the LAN1 connector on the rear panel of the unit. Connection and network settings for the user environment are required.
- 2 Click [View network status and tasks] under [Network and Internet] in the control panel.
- 3 Click the device connected by the LAN cable in [Connections].
- 4 Click the [Properties] button.
- 5 Select [Internet Protocol Version 4 (TCP/IPv4)], then click the [Properties] button.
- 6 Change the IP address and other settings.
- 7 Click the [Advanced] button to configure DNS, and other settings.
- 8 When finished, click the [OK] button.

Setting the date and time

- 1 Select [Set the time and date] under [Date and Time] in the [Clock, Language, and Region] control panel.
- 2 Click [Change time zone] on the [Date and Time] tab, and select the time zone.
- 3 Click [Change date and time] on the [Date and Time] tab, and set the date and time.
- 4 Click the [Change settings] button on the [Internet Time] tab.
- 5 Specify an NTP server, then click the [Update Now] button.
- 6 Place a check mark in [Synchronize with an Internet time server] to periodically correct the clock using the NTP server.

Signing out

When finished, sign out from Windows.

- 1 Click [Start].
- 2 Click the account name displayed at the top of the Start menu, then click [Sign out].

Application and Camcorder Settings

After configuring Windows, configure the application and camcorder settings using the following procedures. For details about configuration, refer to the Help of the system.

① Connection Control Manager settings

Display and configure the Connection Control Manager admin screen from a client PC.

② RX application settings

Launch the Initialization Tool to configure the RX (receiver) application.

③ Camcorder transmitter settings

Configure the camcorder transmitter or the wireless adaptor connected to the camcorder.

For details about configuration, access the following URL and refer to the Help of the system.

<http://helpguide.sony.net/pro/rx/v1/en/index.html>



Library Licenses

You can display license information about each type of library used by the PWS-110RX1A from [Help] on the Connection Control Manager admin screen.

Maintenance Web Application Operation

For details about the operation of the Maintenance Web Application for system administrators, sign in to the unit and double-click the desktop shortcut to browse the manual.

Usage Precautions

Power supply precautions

If the unit is suddenly turned off during operation, data loss may occur. To maintain data integrity, the use of an uninterruptible power supply (UPS) is recommended. To disconnect the power cord or turn off the breaker, always press the On/Standby button on the unit to stop the unit before proceeding.

Components with limited lifespan

The fan and battery are consumable parts that will need periodic replacement.

When operating at room temperature, a normal replacement cycle will be about 2 to 5 years.

However, this replacement cycle represents only a general guideline and does not imply that the life expectancy of these parts is guaranteed. For details on parts replacement, contact your dealer.

Network precautions

Depending on the operating environment, unauthorized third parties on the network may be able to access the system.

We strongly recommend configuring all of the passwords for security purposes.

Configure all the passwords following the procedure on page 16.

USB device precautions

The unit does not support UASP (USB Attached SCSI Protocol).

Specifications

General

Power requirement

100 V to 240 V AC
50/60 Hz

Power consumption

235 W

Standby power consumption

3 W or lower

Operating temperature

5 °C to 35 °C (41 °F to 95 °F)

Storage temperature

-20 °C to +60 °C (-4 °F to +140 °F)

Operating humidity

20% to 90% (relative humidity)

Storage humidity

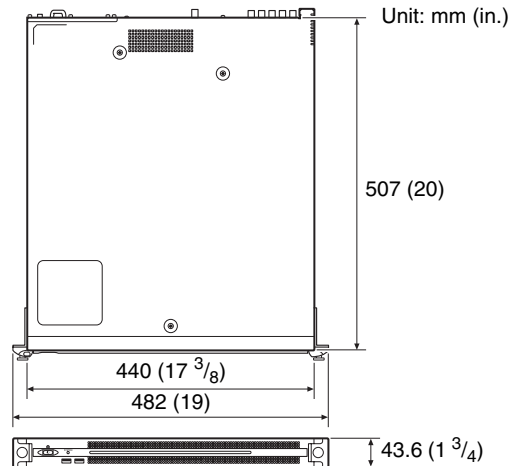
5% to 80%

Mass

9.8 kg (21 lb. 9.7 oz.)

Dimensions

440 × 43.6 × 507 mm (17 ³/₈ × 1 ³/₄ × 20 in.) (width / height / depth)



CPU

Processor

Intel Core i7 6700TE (2.4 GHz)

Memory

8 GBytes
SO-DIMM (DDR4) (2)

Drive (M.2)

128 GBytes / 256 GBytes

Expansion bus

PCIe Gen2 8Lane (30 W) (2)

Inputs/outputs

LAN

RJ-45 (2)
1000BASE-T, 100BASE-TX

USB (front panel/rear panel)

Super Speed USB (USB 3.0) Type A
(6, 2 on front and 4 on rear)
Front: Power delivery support (900 mA/port)
Rear: Power delivery support on bottom right port (900 mA), not supported on other three ports

HDMI

Type A (1)
HDMI Ver. 1.4a,
1920 × 1200 maximum resolution, 60 Hz

REF IN	BNC (1) SMPTE ST 318 compliant, HD tri-level sync (0.6 Vp-p/75 ohms/sync negative) or SD black burst/composite sync (0.286 Vp-p/75 ohms/sync negative)
SDI 1 to 4	BNC (4) HD: SMPTE ST 292-1 compliant SD: SMPTE ST 259 compliant

Supplied accessories

Operation manual (this document) (1)
Operation Guide (1)
Screws for Rack Mount (4)

Optional accessories

PWSK-101 Optional Power Supply

Design and specifications are subject to change without notice.

SONY WILL NOT BE LIABLE FOR DAMAGES OF ANY KIND RESULTING FROM A FAILURE TO IMPLEMENT PROPER SECURITY MEASURES ON TRANSMISSION DEVICES, UNAVOIDABLE DATA LEAKS RESULTING FROM TRANSMISSION SPECIFICATIONS, OR SECURITY PROBLEMS OF ANY KIND.

Notes

- Always make a test recording, and verify that it was recorded successfully.
SONY WILL NOT BE LIABLE FOR DAMAGES OF ANY KIND INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, COMPENSATION OR REIMBURSEMENT ON ACCOUNT OF FAILURE OF THIS UNIT OR ITS RECORDING MEDIA, EXTERNAL STORAGE SYSTEMS OR ANY OTHER MEDIA OR STORAGE SYSTEMS TO RECORD CONTENT OF ANY TYPE.

- Always verify that the unit is operating properly before use. SONY WILL NOT BE LIABLE FOR DAMAGES OF ANY KIND INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, COMPENSATION OR REIMBURSEMENT ON ACCOUNT OF THE LOSS OF PRESENT OR PROSPECTIVE PROFITS DUE TO FAILURE OF THIS UNIT, EITHER DURING THE WARRANTY PERIOD OR AFTER EXPIRATION OF THE WARRANTY, OR FOR ANY OTHER REASON WHATSOEVER.
- SONY WILL NOT BE LIABLE FOR CLAIMS OF ANY KIND MADE BY USERS OF THIS UNIT OR MADE BY THIRD PARTIES.
- SONY WILL NOT BE LIABLE FOR THE LOSS, REPAIR, OR REPRODUCTION OF ANY DATA RECORDED ON THE INTERNAL STORAGE SYSTEM, RECORDING MEDIA, EXTERNAL STORAGE SYSTEMS OR ANY OTHER MEDIA OR STORAGE SYSTEMS.
- SONY WILL NOT BE LIABLE FOR THE TERMINATION OR DISCONTINUATION OF ANY SERVICES RELATED TO THIS UNIT THAT MAY RESULT DUE TO CIRCUMSTANCES OF ANY KIND.

- Windows is a registered trademark of Microsoft Corporation in the United States and/or other countries.
- The terms HDMI and HDMI High-Definition Multimedia Interface, and the HDMI Logo are trademarks or registered trademarks of HDMI Licensing Administrator, Inc. in the United States and other countries.

All other product names and brand names are registered trademarks or trademarks of their respective owners. Trademarked items are not indicated by ® or ™ symbols in this document.

This Product uses the Source Code of T-Kernel 2.0 under T-License 2.1 granted by TRON Forum (www.tron.org).

For the customers in Taiwan

設備名稱：專業製作流程工作站						
單元	限用物質及其化學符號					
	鉛 (Pb)	汞 (Hg)	鎘 (Cd)	六價鉻 (Cr ⁺⁶)	多溴聯苯 (PBB)	多溴二苯醚 (PBDE)
印刷電路板	—	○	○	○	○	○
外殼	—	○	○	○	○	○
資料儲存單元	—	○	○	○	○	○
電源供應單元	—	○	○	○	○	○
輸出入端子	—	○	○	○	○	○
附配件(電源線)	—	○	○	○	○	○

備考1. “○” 係指該項限用物質之百分比含量未超出百分比含量基準值。
備考2. “—” 係指該項限用物質為排除項目。

T3-2

警告使用者：

此為甲類資訊技術設備，於居住環境中使用時，可能會造成射頻擾動，在此種情況下，使用者會被要求採取某些適當的對策。

Table des matières

Présentation	21
Exemples de configuration système	22
Nomenclature.....	23
Vue de face.....	23
Vue de face (Panneau retiré)	23
Vue arrière.....	24
Mise en service	25
Réglages initiaux	25
Réglages de l'application et du caméscope.....	26
Licenses de bibliothèque	26
Fonctionnement de l'application Maintenance Web	26
Précautions d'utilisation	27
Spécifications	27

Afin de garantir votre sécurité, veuillez lire les précautions décrites dans le guide d'utilisation du PWS-100/110 (fourni).

Présentation

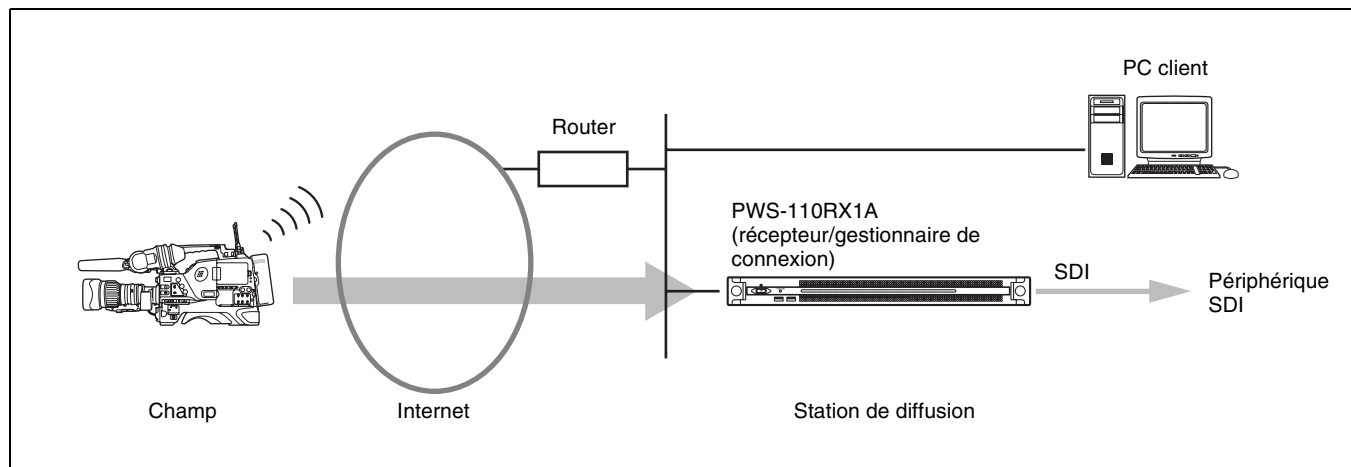
Cet appareil est un système pour la diffusion en flux sur internet. Il reçoit la vidéo en continu d'un caméscope qui a une fonction réseau et émet des signaux SDI pour la diffusion en flux.

L'appareil comprend une application RX qui reçoit la vidéo en continu et un Connection Control Manager qui gère les connexions entre le caméscope et l'appareil. Le Connection Control Manager possède une interface web qui peut être affichée en utilisant un navigateur web sur un PC client et peut être utilisé pour gérer simultanément plusieurs connexions.

Exemples de configuration système

Cette section montre des exemples de configuration système de diffusion en flux en utilisant le PWS-110RX1A.

L'exemple suivant montre un système à petite échelle en utilisant un seul appareil. Cet appareil fonctionne comme récepteur de diffusion en flux et gestionnaire de connexion.

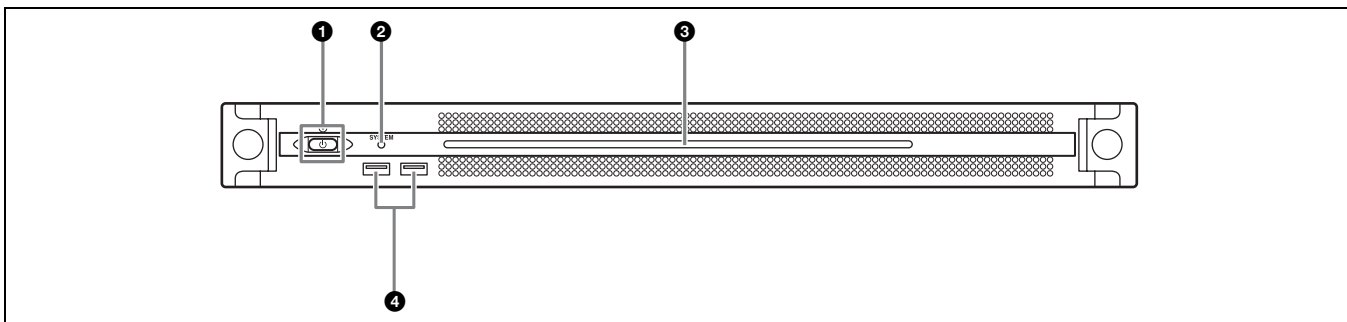


Il est possible d'utiliser des appareils PWS-110RX1A supplémentaires en tant que récepteurs de flux.

Pour la transmission en flux, un caméscope raccordé à un adaptateur sans fil CBK-WA100/101 ou un caméscope avec la fonction sans fil est requis. Pour les détails sur les caméscopes compatibles, contactez votre service après-vente ou concessionnaire Sony.

Nomenclature

Vue de face



1 Touche on/attente et indicateur

Met l'appareil sous/hors tension (mode d'attente). La connexion du cordon d'alimentation met l'appareil en attente, l'indicateur s'allume, ensuite, en rouge. Appuyez sur la touche on/attente en mode d'attente pour mettre l'appareil en marche, l'indicateur s'allume, ensuite, en vert. Appuyez et maintenez la touche on/attente enfoncée pendant deux secondes pour mettre l'appareil en mode d'attente, l'indicateur s'allume, ensuite, en rouge. Pour remettre l'appareil sous tension après l'avoir fait passer du mode marche au mode d'attente, lorsque l'indicateur est allumé en rouge, appuyez et maintenez la touche on/attente enfoncée pendant trois secondes ou plus. L'indicateur s'éteint lorsque le cordon d'alimentation est débranché.

2 Indicateur SYSTEM

Indique l'état de l'appareil.

Allumé en vert : Fonctionne normalement

Clignote en vert (une fois par seconde) : Le système est en cours de démarrage ou en cours de mise en attente.

Clignote en orange (une fois par seconde) : Un avertissement a été généré.

Clignote rapidement en rouge (quatre fois par seconde) : Une erreur s'est produite.

3 DEL panneau avant

S'allume en fonction des réglages dans l'interface web. La DEL est configurée en utilisant [001: LINE LED] dans la page [Settings] de l'écran Maintenance.

4 Connecteurs USB (panneau avant)

Se connecte à un clavier et une souris pour initialiser l'appareil.

Les dispositifs USB non décrits dans ce document ne sont pas pris en charge.

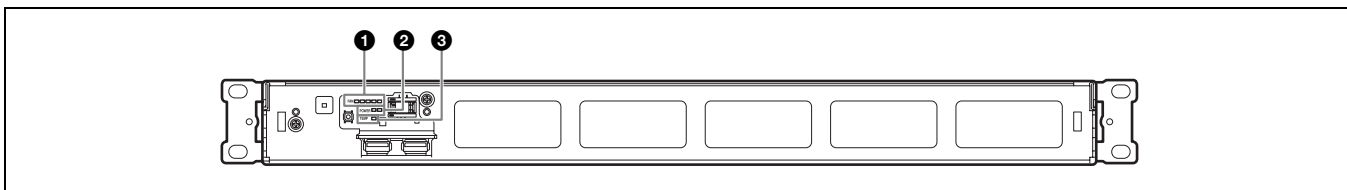
Remarques

- Les deux ports USB sur le panneau avant prennent en charge l'alimentation fournie (900 mA).
- Utilisez les câbles USB SuperSpeed.

Vue de face (Panneau retiré)

Lorsque l'indicateur SYSTEM ou l'interface web indique une erreur, vous pouvez retirer le panneau avant pour vérifier l'état des composants du progiciel.

Pour retirer le panneau avant, dévissez les vis des côtés gauche et droit et tirez le panneau vers vous.



1 Indicateurs FAN

Si l'un des ventilateurs tombe en panne, l'indicateur de ventilateur correspondant s'allume en rouge.

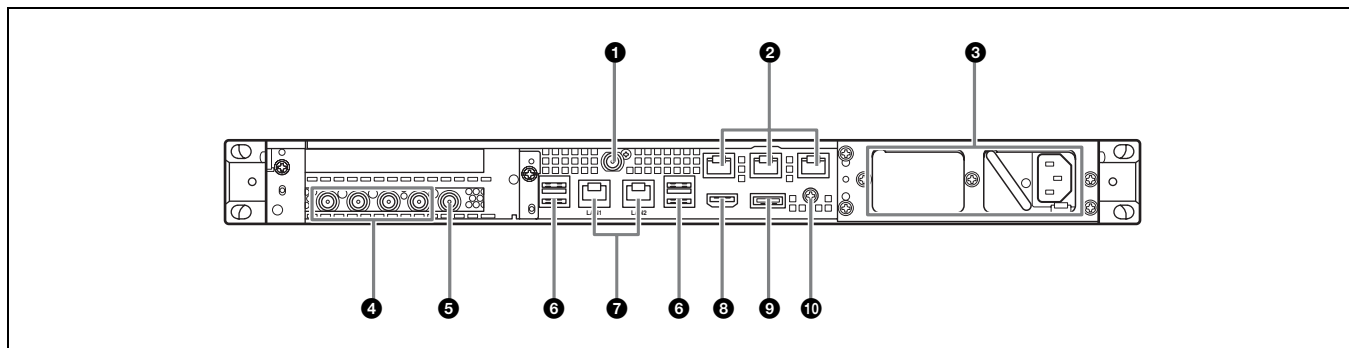
2 Indicateurs POWER

Si l'une des alimentations CA tombe en panne, l'indicateur correspondant s'allume en rouge.

③ Indicateur TEMP

Si une température anormale est détectée dans l'appareil, l'indicateur s'allume en rouge.

Vue arrière



① Connecteur SYSTEM TC

Non utilisé par ce système.

② Connecteurs Remote (1/2, 3/4, 5)

Non utilisé par ce système.

③ Unités d'alimentation CA

Insérez les cordons d'alimentation et branchez-les dans les prises électriques.

Une seule unité d'alimentation CA est installée au départ d'usine. Une deuxième unité d'alimentation peut être installée pour fournir une redondance d'alimentation.

Utilisée dans des systèmes qui requièrent de la fiabilité, la redondance d'alimentation permet à l'appareil de continuer à fonctionner même lorsque l'unité d'alimentation principale tombe en panne.

Pour les détails sur l'installation ou le remplacement d'une unité d'alimentation, contactez votre service après-vente ou concessionnaire Sony.

④ Connecteurs SDI (1 à 4)

Les connecteurs SDI1 à SDI4 sont numérotés de gauche à droite.

Emet des signaux SDI.

⑤ Connecteurs REF IN

Entrent des signaux de référence sync.

⑥ Connecteurs USB (panneau arrière)

Raccordez à un clavier et une souris.

Les dispositifs USB non décrits dans ce document ne sont pas pris en charge.

Remarques

- Sur les quatre connecteurs USB du panneau arrière, seul le port en bas à droite prend en charge l'alimentation fournie (900 mA). Les trois autres ports ne prennent pas en charge l'alimentation fournie et servent à connecter les périphériques USB qui ne nécessitent pas une alimentation fournie par le connecteur USB.
- Utilisez les câbles USB SuperSpeed.

⑦ Connecteurs LAN

A raccorder aux câbles LAN.

⑧ Connecteur HDMI

Raccordez à un moniteur à l'aide d'un câble HDMI.

Utilisez un câble HDMI conforme au standard suivant.

- Câble HDMI haute vitesse (Câble HDMI haute vitesse Premium)

⑨ Connecteur DisplayPort

Non utilisé par ce système.

⑩ Borne de mise à la terre

Connectez à la mise à la terre.

Mise en service

Réglages initiaux

Avant d'utiliser l'appareil, configurez les réglages Windows dans l'appareil. La description ci-dessous décrit les réglages sous Windows 10.

Remarque

Pour relancer l'appareil, mettez-le tout d'abord hors tension, puis tournez de nouveau la touche on/attente sur le panneau avant sans redémarrer Windows.

- 1 Connectez un clavier et une souris aux connecteurs USB du panneau avant et raccordez un moniteur au connecteur HDMI du panneau arrière.
- 2 Réglez la touche on/attente sur la position On.
- 3 Lorsque l'écran de connexion Windows s'affiche, saisissez « rx1 » comme nom d'utilisateur et « rx1 » comme mot de passe et connectez-vous.
- 4 Lorsque l'écran de configuration du mot de passe s'affiche, configurez un nouveau mot de passe et ouvrez un session.

L'utilisateur par défaut « rx1 » est configuré pour Windows dans l'appareil. Réglez le mot de passe pour l'utilisateur par sécurité.

Réglage de la langue d'interface Windows

- 1 Maintenez la touche Windows appuyée et appuyez sur la touche X, puis sélectionnez [Control Panel] dans le menu affiché.
- 2 Sélectionnez [Clock, Language, and Region] > [Language].
- 3 Sélectionnez [Add language] pour ajouter une langue.
- 4 Sélectionnez la langue à ajouter, puis cliquez sur [Add].
- 5 Sélectionnez la langue à utiliser et cliquez sur [Move up] jusqu'à ce que la langue s'affiche en haut.
- 6 Quittez le système puis connectez-vous de nouveau.

Configuration du réseau

- 1 Connectez un câble LAN au connecteur LAN1 du panneau arrière de l'appareil. Les réglages de connexion et de réseau de l'environnement utilisateur sont requis.
- 2 Cliquez sur [View network status and tasks] sous [Network and Internet] dans le panneau de commande.
- 3 Cliquez le dispositif connecté par le câble LAN dans [Connections].
- 4 Cliquez sur le bouton [Properties].
- 5 Sélectionnez [Internet Protocol Version 4 (TCP/IPv4)], puis cliquez sur le bouton [Properties].
- 6 Modifiez l'adresse IP et d'autres réglages.
- 7 Cliquez sur le bouton [Advanced] pour configurer DNS et d'autres réglages.
- 8 Lorsque vous avez terminé, cliquez sur le bouton [OK].

Réglage de la date et de l'heure

- 1 Sélectionnez [Set the time and date] sous [Date and Time] dans le panneau de commande [Clock, Language, and Region].
- 2 Cliquez sur [Change time zone] dans l'onglet [Date and Time] et sélectionnez la zone horaire.
- 3 Cliquez sur [Change date and time] dans l'onglet [Date and Time] et réglez la date et l'heure.
- 4 Cliquez sur le bouton [Change settings] dans l'onglet [Internet Time].
- 5 Spécifiez un serveur NTP, puis cliquez sur la touche [Update Now].
- 6 Cochez la case [Synchronize with an Internet time server] pour corriger périodiquement l'horloge en utilisant le serveur NTP.

Déconnexion

Lorsque vous avez terminé, déconnectez-vous de Windows.

- 1 Cliquez sur [Start].
- 2 Cliquez sur le nom de compte affiché en haut du menu Start, puis cliquez sur [Sign out].

Réglages de l'application et du caméscope

Après avoir configuré Windows, configurez les réglages de l'application et du caméscope en utilisant les procédures suivantes. Pour les détails sur la configuration, reportez-vous à l'aide du système.

❶ Réglages du Connection Control Manager

Affichez et configurez l'écran d'administration du Connection Control Manager à partir d'un PC client.

❷ Réglages de l'application RX

Lancez Initialization Tool pour configurer l'application RX (récepteur).

❸ Réglages de l'émetteur du caméscope

Configurez l'émetteur du caméscope ou l'adaptateur sans fil connecté au caméscope.

Pour les détails sur la configuration, accédez à l'URL suivant et reportez-vous à l'aide du système.

<http://helpguide.sony.net/pro/rx/v1/fr/index.html>



Licenses de bibliothèque

Vous pouvez afficher les informations de licence concernant chaque type de bibliothèque utilisé par le PWS-110RX1A dans le menu [Help] de l'écran d'administration Connection Control Manager.

Fonctionnement de l'application Maintenance Web

Pour les détails sur le fonctionnement de l'application Maintenance Web pour les administrateurs système, connectez-vous à l'unité et cliquez deux fois sur le raccourci du bureau pour consulter le manuel.

Précautions d'utilisation

Précautions relatives à l'alimentation électrique

Une mise hors tension soudaine de l'appareil lors de son fonctionnement peut entraîner une perte de données. Afin de préserver l'intégrité des données, l'utilisation d'un onduleur est recommandée.

Appuyez toujours sur la touche marche/attente de l'appareil avant de débrancher le cordon d'alimentation ou d'éteindre le disjoncteur.

Composants avec une durée de vie limitée

Le ventilateur et la batterie sont des consommables qui doivent être régulièrement remplacés.

Lorsque vous utilisez l'appareil à température ambiante, le cycle de remplacement est d'environ 2 à 5 ans.

Mais, ce cycle de remplacement ne représente qu'une indication et ne garantit pas la durée de vie de ces consommables. Pour plus de détails sur le remplacement de ces pièces, veuillez contacter votre revendeur.

Précautions de réseau

En fonction de l'environnement de fonctionnement, des tiers non autorisés sur le réseau peuvent accéder au système.

Nous vous recommandons de configurer tous les mots de passe pour des raisons de sécurité.

Configurez tous les mots de passe suivant la procédure *page 25*.

Précautions concernant le périphérique USB

L'appareil ne prend pas en charge le protocole UASP (USB Attached SCSI Protocol).

Spécifications

Généralités

Conditions d'alimentation

100 V à 240 V CA

50/60 Hz

Consommation électrique

235 W

Consommation électrique en mode veille

3 W ou moins

Température de fonctionnement

5 °C à 35 °C (41 °F à 95 °F)

Température de rangement

-20 °C à +60 °C (-4 °F à +140 °F)

Humidité de fonctionnement

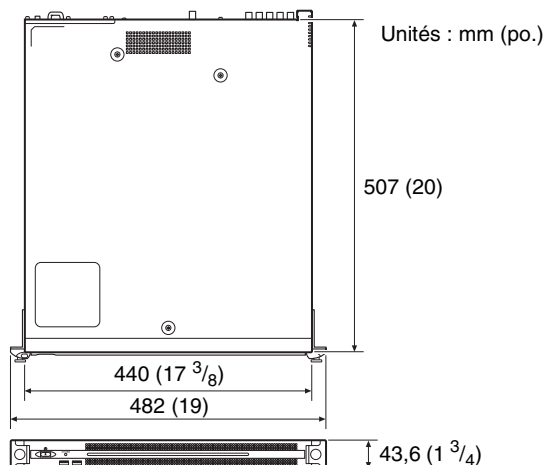
20% à 90% (humidité relative)

Humidité de rangement

5% à 80%

Poids 9,8 kg (21 li. 9,7 on.)

Dimensions 440 × 43,6 × 507 mm (17 ³/₈ × 1 ³/₄ × 20 po.) (largeur/hauteur/profondeur)



CPU

Processeur Intel Core i7 6700TE (2,4 GHz)

Mémoire 8 Go

SO-DIMM (DDR4) (2)

Lecteur (M.2) 128 Go / 256 Go

Bus d'extension PCIe Gen2 8Lane (30 W) (2)

Entrées/Sorties

LAN RJ-45 (2)

1000BASE-T, 100BASE-TX

USB (panneau avant/panneau arrière)

USB Super Speed (USB 3.0) Type A

(6, 2 à l'avant et 4 à l'arrière)

Avant : prise en charge de l'alimentation fournie (900 mA/port)

	Arrière : le port en bas à droite prend en charge l'alimentation fournie (900 mA), Alimentation non prise en charge par les trois autres ports
HDMI	Type A (1) HDMI Ver. 1.4a, 1920 × 1200 maximum de résolution, 60 Hz
REF IN	BNC (1) SMPTE ST 318 compatible, sync HD à triple niveaux (0.6 Vc-c/75 ohms/sync négative) ou sync SD black burst/composite (0,286 Vc-c/75 ohms/sync négative)
SDI 1 à 4	BNC (4) HD : SMPTE ST 292-1 compatible SD : SMPTE ST 259 compatible

Accessoires fournis

Manuel d'utilisation (ce document) (1)
Guide d'utilisation (1)
Vis pour montage en rack (4)

Accessoires en option

Alimentation optionnelle PWSK-101

La conception et les spécifications sont sujettes à des modifications sans préavis.

Sony ne peut être tenue responsable de tout dommage, de quelque nature que ce soit, résultant d'une incapacité à mettre en place des mesures de sécurité adaptées pour les dispositifs de transmission, de fuites de données inévitables dues aux spécifications de transmission ou de tout autre problème de sécurité.

Remarques

- Effectuez toujours un essai d'enregistrement pour vérifier que l'enregistrement s'est fait correctement. **Sony n'assumera pas de responsabilité pour les dommages de quelque sorte qu'ils soient, incluant mais ne se limitant pas à la compensation ou au remboursement, suite au manquement de cet appareil ou de son support d'enregistrement, de systèmes de mémoire extérieurs ou de tout autre support ou système de mémoire à enregistrer un contenu de tout type.**
- Vérifiez toujours que l'appareil fonctionne correctement avant l'utilisation. **Sony n'assumera pas de responsabilité pour les dommages de quelque sorte qu'ils soient, incluant mais ne se limitant pas à la compensation ou au remboursement, à cause de la perte de profits actuels ou futurs suite à la défaillance de cet appareil, que ce soit pendant la période de garantie ou après son expiration, ou pour toute autre raison quelle qu'elle soit.**
- **Sony n'assumera pas de responsabilité pour les réclamations, quelle qu'elles soient, effectuées par les utilisateurs de cet appareil ou par des tierces parties.**
- **Sony n'assumera pas de responsabilité pour la perte, la réparation ou la reproduction de toutes données enregistrées sur le système de mémoire intérieur, le support d'enregistrement, les systèmes de mémoire extérieurs ou tout autre support ou système de mémoire.**
- **Sony n'assumera pas de responsabilité pour la cessation ou l'interruption de tout service lié à cet appareil, résultant de quelque circonstance que ce soit.**

- Windows est une marque déposée de Microsoft Corporation aux Etats-Unis et/ou dans d'autres pays.
- Les termes HDMI et High-Definition Multimedia Interface ainsi que le logo HDMI sont des marques commerciales ou des marques déposées de HDMI Licensing Administrator, Inc. aux États-Unis et dans d'autres pays.

Tous les autres noms de produits et de marques sont des marques déposées ou de fabrique de leurs fabricants respectifs. Les symboles des marques ® ou ™ ne sont pas indiqués dans ce document.

Ce produit utilise le code source de T-Kernel 2.0 sous T-Licence 2.1 attribué par TRON Forum (www.tron.org).

Inhaltsverzeichnis

Überblick	30
Beispiele zur Systemkonfiguration	31
Name und Funktion der Teile	32
Vorderansicht	32
Vorderansicht (mit abgenommener Blende)	32
Rückansicht	33
Einrichtung	34
Anfangseinstellungen	34
Anwendungs- und Camcordereinstellungen.....	35
Bibliothekslizenzen	35
Bedienung der Webanwendung „Maintenance“	35
Vorsichtsmaßnahmen	36
Spezifikationen	36

Bitte lesen Sie die Sicherheitshinweise in der Bedienungsanleitung des PWS-100/110 (im Lieferumfang enthalten).

Überblick

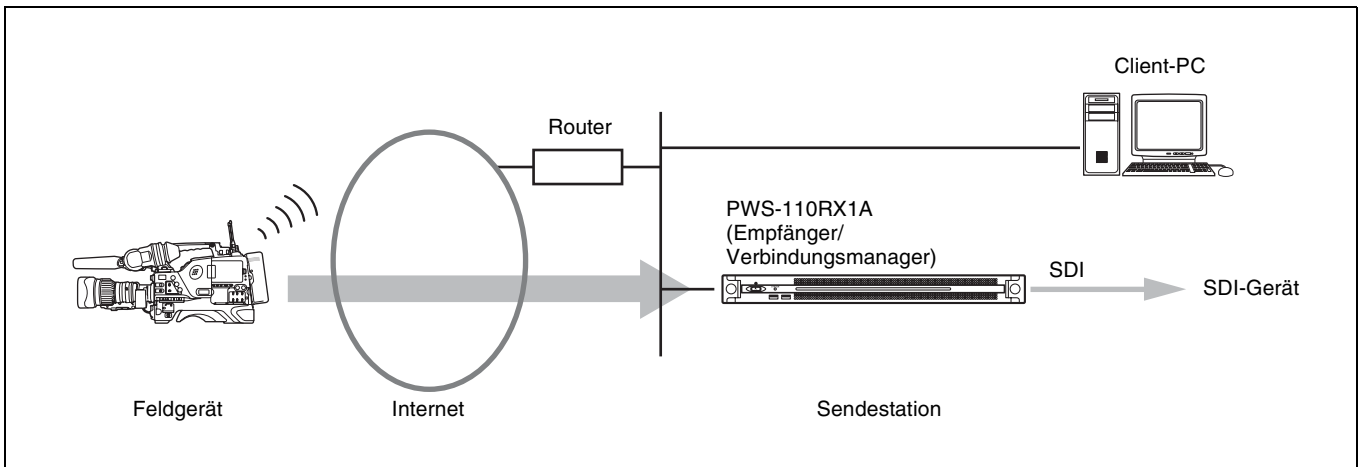
Dieses Gerät ist ein System für das Live-Streaming im Internet. Es empfängt Streaming Video von einem Camcorder mit Netzwerkfunktion im mobilen Einsatz und gibt SDI-Signale für das Live-Streaming aus.

Das Gerät besteht aus einer RX-Anwendung, die Streaming Video empfängt, sowie einem Connection Control Manager, die die Verbindungen zwischen dem Camcorder und dem Gerät verwaltet. Der Connection Control Manager verfügt über eine Web-Benutzeroberfläche, die über einen Webbrowser auf einem Client-PC angezeigt und zur gleichzeitigen Verwaltung mehrerer Verbindungen verwendet werden kann.

Beispiele zur Systemkonfiguration

Dieser Abschnitt zeigt Konfigurationsbeispiele für Live-Streaming-Systeme mit dem PWS-110RX1A.

Das folgende Beispiel zeigt ein kleines System mit nur einem Gerät. Das Gerät dient als Streaming-Empfänger und Verbindungsmanager.

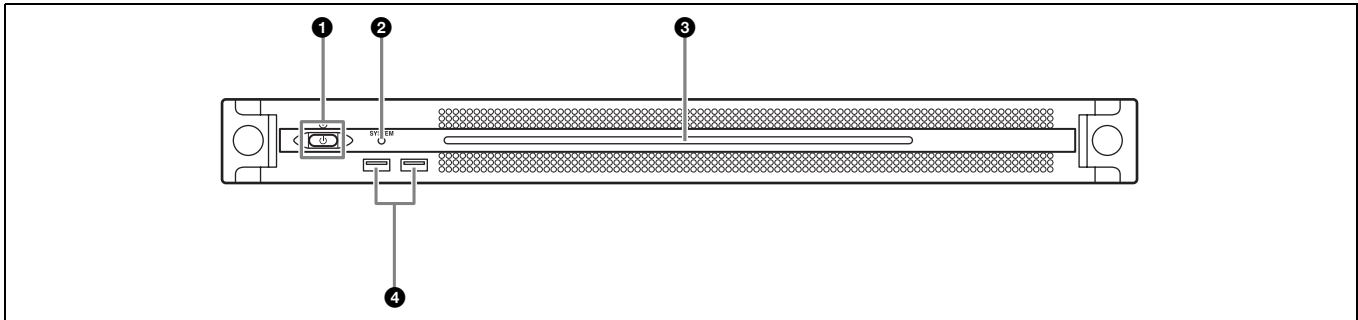


Zusätzliche PWS-110RX1A-Einheiten können als Streaming-Empfänger verwendet werden.

Für die Übertragung von Streaming Video wird ein Camcorder, der mit einem Drahtlos-Adapter CBK-WA100/101 verbunden ist, oder ein Camcorder mit Drahtlosfunktion benötigt. Ausführliche Informationen zu unterstützten Camcordern erhalten Sie von Ihrem örtlichen Sony-Handels- oder Kundendienstvertreter.

Name und Funktion der Teile

Vorderansicht



1 Taste und LED Ein/Bereitschaft

Schaltet das Gerät ein- und aus (Bereitschaftsmodus). Wenn das Netzkabel angeschlossen wird, wird das Gerät in den Bereitschaftsmodus versetzt, und die LED leuchtet rot. Wenn im Bereitschaftsmodus die Taste Ein/Bereitschaft gedrückt wird, wird das Gerät eingeschaltet und die LED leuchtet grün. Wenn die Taste Ein/Bereitschaft zwei Sekunden lang gedrückt wird, wird das Gerät in den Bereitschaftsmodus versetzt, und die LED leuchtet rot. Wenn die LED rot leuchtet und Sie das Gerät wieder einschalten möchten, halten Sie die Taste Ein/Bereitschaft drei Sekunden oder länger gedrückt. Die LED erlischt, wenn das Netzkabel vom Gerät getrennt wird.

2 SYSTEM-LED

Gibt den Status des Gerätes an.

Leuchtet grün: Normaler Betrieb

Grünes Blinken (einmal pro Sekunde): System wird gestartet oder wechselt in den Bereitschaftsmodus

Oranges Blinken (einmal pro Sekunde): Eine Warnmeldung wurde ausgegeben.

Schnelles rotes Blinken (viermal pro Sekunde): Ein Fehler ist aufgetreten.

3 LED auf der Frontblende

Leuchtet entsprechend den Einstellungen in der Web-Benutzeroberfläche. Die LED wird mithilfe der Einstellung [001: LINE LED] auf der Seite [Settings] des Bildschirms Maintenance konfiguriert.

4 USB-Anschlüsse (Frontblende)

Zum Anschließen einer Tastatur und einer Maus zum Initialisieren des Geräts.

USB-Geräte, die im vorliegenden Dokument nicht beschrieben werden, werden nicht unterstützt.

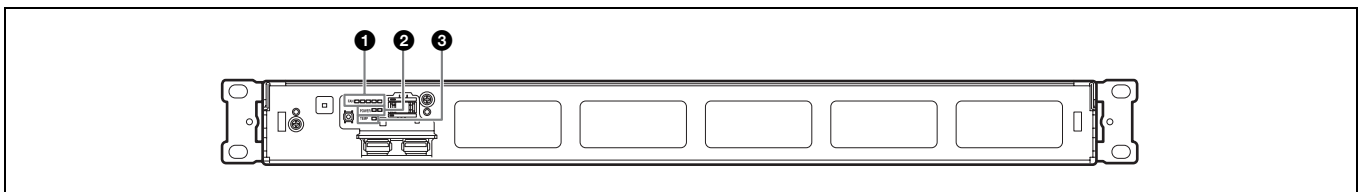
Hinweise

- Beide USB-Anschlüsse an der Frontblende unterstützen die Stromversorgung (900 mA).
- Verwenden Sie SuperSpeed-USB-Kabel.

Vorderansicht (mit abgenommener Blende)

Wenn die SYSTEM-LED oder die Web-Benutzeroberfläche einen Fehler anzeigt, können Sie die Frontblende abnehmen, um den Status der Hardwarekomponenten zu überprüfen.

Lösen Sie zum Entfernen der Frontblende die Schrauben auf der linken und rechten Seite und ziehen Sie die Blende nach vorn ab.



❶ FAN-LEDs

Bei einer Fehlfunktion eines Lüfters leuchtet die entsprechende LED rot.

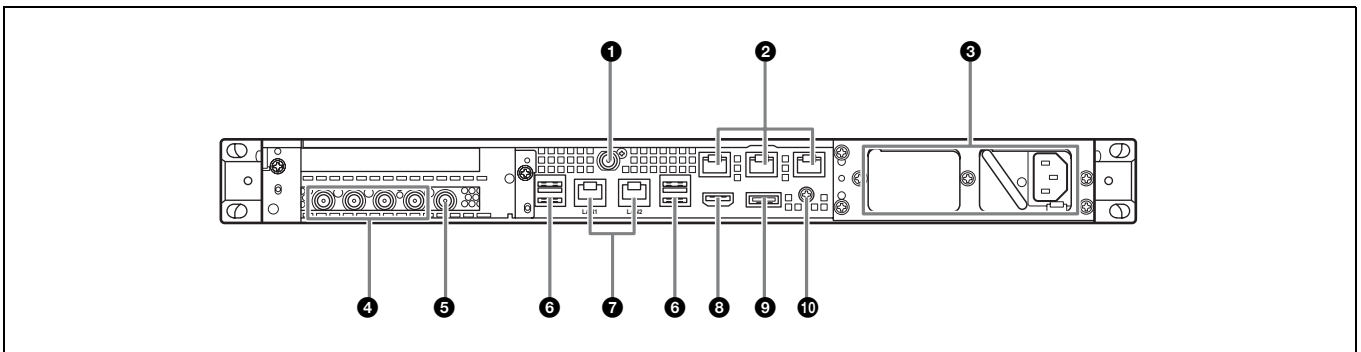
❷ POWER-LEDs

Bei einer Fehlfunktion eines Netzteils leuchtet die entsprechende LED rot.

❸ TEMP-LED

Wenn im Gerät eine ungewöhnlich hohe Temperatur erkannt wird, leuchtet die Anzeige rot.

Rückansicht



❶ SYSTEM TC-Anschluss

Wird von diesem System nicht verwendet.

❷ Remote-Anschlüsse (1/2, 3/4, 5)

Wird von diesem System nicht verwendet.

❸ Netzteile

Schließen Sie hier die Netzkabel an und verbinden diese mit Steckdosen.

Werkseitig ist nur ein Netzteil installiert. Ein zweites Netzteil kann installiert werden, wenn eine redundante Stromversorgung gewünscht ist. Bei der Verwendung in Systemen, die eine hohe Zuverlässigkeit erfordern, kann das Gerät durch eine redundante Stromversorgung auch dann weiterbenutzt werden, wenn ein Netzteil ausgefallen ist.

Ausführliche Informationen zum Installieren oder Austauschen eines Netzteils erhalten Sie von Ihrem örtlichen Sony-Vertreter oder Kundendienst.

❹ SDI-Anschlüsse (1 bis 4)

Die Anschlüsse SDI1 bis SDI4 sind von links nach rechts nummeriert.

Zum Ausgeben von SDI-Signalen.

❺ REF IN-Anschlüsse

Zur Eingabe von Synchronisierungs-Referenzsignalen.

❻ USB-Anschlüsse (Rückseite)

Zum Anschließen einer Tastatur und einer Maus. USB-Geräte, die im vorliegenden Dokument nicht beschrieben werden, werden nicht unterstützt.

Hinweise

- Von den vier USB-Anschlüssen auf der Geräterückseite unterstützt nur der untere rechte Anschluss die Stromversorgung (900 mA). Die anderen drei Anschlüsse unterstützen keine Stromversorgung und sollten verwendet werden, um USB-Geräte anzuschließen, die keine vom USB-Anschluss gelieferte Stromversorgung benötigen.
- Verwenden Sie SuperSpeed-USB-Kabel.

❼ LAN-Anschlüsse

Mit einem LAN-Kabel verbinden.

❽ HDMI-Anschluss

Mittels eines HDMI-Kabels mit einem Monitor verbinden. Verwenden Sie ein HDMI-Kabel, das dem folgenden Standard entspricht:

- High Speed HDMI-Kabel (Premium High Speed HDMI-Kabel)

❾ DisplayPort-Anschluss

Wird von diesem System nicht verwendet.

❿ Masseanschluss

Mit der Masse verbinden.

Einrichtung

Anfangseinstellungen

Bevor Sie das Gerät verwenden, konfigurieren Sie die Windows-Einstellungen im Gerät. Die nachfolgende Beschreibung erläutert die Einstellungen unter Windows 10.

Hinweis

Um einen Neustart des Geräts durchzuführen, fahren Sie es zunächst herunter. Drücken Sie dann erneut die Taste Ein/Bereitschaft an der Frontblende, ohne Windows erneut zu starten.

- 1 Verbinden Sie eine Tastatur und eine Maus mit den USB-Anschlüssen an der Frontblende. Verbinden Sie einen Monitor mit dem HDMI-Anschluss an der Rückseite.
- 2 Stellen Sie die Taste Ein/Bereitschaft in die Position On.
- 3 Wenn der Windows-Anmeldebildschirm angezeigt wird, geben Sie den Benutzernamen „rx1“ und das Kennwort „rx1“ ein, und melden Sie sich an.
- 4 Wenn der Bildschirm zum Einrichten des Kennworts erscheint, setzen Sie ein neues Kennwort und melden Sie sich an.

Im Gerät ist der Standardbenutzer „rx1“ für Windows konfiguriert. Legen Sie das Kennwort für den Benutzer fest, um die Sicherheit zu gewährleisten.

Einstellen der Sprache der Windows-Benutzeroberfläche

- 1 Halten Sie die Windows-Taste gedrückt und drücken Sie die X-Taste. Wählen Sie dann im angezeigten Menü die Option [Control Panel].
- 2 Wählen Sie [Clock, Language, and Region] > [Language].
- 3 Wählen Sie [Add language], um eine Sprache hinzuzufügen.
- 4 Wählen Sie die hinzuzufügende Sprache und klicken Sie dann auf [Add].
- 5 Wählen Sie die zu verwendende Sprache und klicken Sie auf [Move up], bis die Sprache am Anfang der Liste angezeigt wird.

- 6 Melden Sie sich abmelden und wieder an.

Konfigurieren des Netzwerks

- 1 Schließen Sie ein Netzkabel an die LAN1-Buchse auf der Rückseite des Geräts an. Sie benötigen die Verbindungs- und Netzwerkeinstellungen für die Benutzerumgebung.
- 2 Klicken Sie in der Systemsteuerung unter [Network and Internet] auf [View network status and tasks].
- 3 Klicken Sie unter [Connections] auf das über das LAN-Kabel angeschlossene Gerät.
- 4 Klicken Sie auf die Schaltfläche [Properties].
- 5 Wählen Sie [Internet Protocol Version 4 (TCP/IPv4)] aus und klicken Sie auf die Schaltfläche [Properties].
- 6 Ändern Sie die IP-Adresse und andere Einstellungen.
- 7 Klicken Sie auf die Schaltfläche [Advanced], um DNS- und andere Einstellungen zu konfigurieren.
- 8 Klicken Sie abschließend auf die Schaltfläche [OK].

Einstellen von Datum und Uhrzeit

- 1 Wählen Sie im Systemsteuerungsbereich [Clock, Language, and Region] unter [Date and Time] die Einstellung [Set the time and date] aus.
- 2 Klicken Sie auf der Registerkarte [Date and Time] auf [Change time zone] und wählen Sie die Zeitzone aus.
- 3 Klicken Sie auf der Registerkarte [Date and Time] auf [Change date and time] und wählen Sie die Zeitzone aus.
- 4 Klicken Sie auf der Registerkarte [Internet Time] auf die Schaltfläche [Change settings].
- 5 Geben Sie einen NTP-Server an und klicken Sie dann auf die Schaltfläche [Update Now].
- 6 Aktivieren Sie das Kontrollkästchen [Synchronize with an Internet time server], um die Uhr regelmäßig mithilfe des NTP-Servers einzustellen.

Abmeldung

Melden Sie sich zum Abschluss von Windows ab.

- 1 Klicken Sie auf [Start].
- 2 Klicken Sie oben im Menü „Start“ auf den Kontonamen und dann auf [Sign out].

Anwendungs- und Camcordereinstellungen

Nachdem Sie Windows konfiguriert haben, konfigurieren Sie folgendermaßen die Einstellungen für Anwendung und Camcorder. Einzelheiten zur Konfiguration finden Sie in der Hilfe des Systems.

1 Einstellungen des Connection Control Managers

Zeigen Sie den Verwaltungsbildschirm des Connection Control Manager auf einem Client-PC an, und konfigurieren Sie den Bildschirm.

2 RX-Anwendungseinstellungen

Starten Sie das Initialization Tool, um die RX-Anwendung (Empfängeranwendung) zu konfigurieren.

3 Camcorder-Sendereinstellungen

Konfigurieren Sie den Camcorder-Sender oder den mit dem Camcorder verbundenen Drahtlos-Adapter.

Einzelheiten zur Konfiguration finden Sie unter der folgenden URL-Adresse und in der Hilfe des Systems.

<http://helpguide.sony.net/pro/rx/v1/de/index.html>



Bibliothekslizenzen

Lizenzinformationen zum jeweiligen Typ Bibliothek, die vom PWS-110RX1A verwendet wird, erhalten Sie unter [Help] im Verwaltungsbildschirm des Connection Control Manager.

Bedienung der Webanwendung „Maintenance“

Einzelheiten zur Bedienung der Maintenance Web Application für Systemadministratoren erhalten Sie, indem Sie sich am Gerät anmelden und auf das Shortcut-Symbol auf dem Desktop zur Anzeige der Bedienungsanleitung doppelklicken.

Vorsichtsmaßnahmen

Vorsichtsmaßnahmen bezüglich der Stromversorgung

Falls das Gerät während des Betriebs plötzlich ausgeschaltet wird, könnte ein Datenverlust auftreten. Um die Datenintegrität aufrecht zu erhalten wird die Verwendung einer unterbrechungsfreien Stromversorgung (UPS) empfohlen.

Um das Netzkabel zu trennen oder den Ausschalter auszuschalten, drücken Sie stets die Taste Ein/Bereitschaft an dem Gerät, um das Gerät auszuschalten, bevor Sie fortfahren.

Komponenten mit beschränkter Lebensdauer

Lüfter und Batterie des Geräts sind Verbrauchsmaterialien, die regelmäßig ersetzt werden müssen.

Wenn das Gerät bei Raumtemperatur betrieben wird, sollten die Teile ca. alle 2 bis 5 Jahre ersetzt werden. Diese Ersatzfristen stellen jedoch nur eine allgemeine Richtlinie und keine Garantie der Lebensdauer dieser Teile dar. Weitere Informationen zum Austausch von Komponenten erhalten Sie bei Ihrem Händler.

Vorsichtsmaßnahmen für das Arbeiten im Netzwerk

In Abhängigkeit von der Betriebsumgebung können unter Umständen nicht autorisierte Dritte im Netzwerk Zugriff auf das System erlangen.

Aus Sicherheitsgründen empfehlen wir dringend, alle Passwörter zu konfigurieren.

Konfigurieren Sie alle Passwörter entsprechend der Anleitung in *Seite 34*.

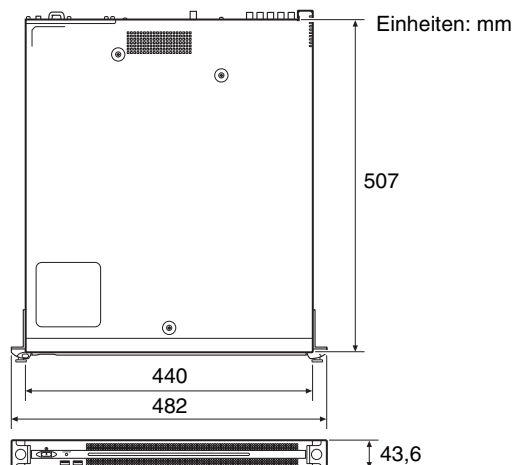
Vorsichtsmaßnahmen für die Nutzung von USB-Geräten

UASP (USB Attached SCSI Protocol) wird von der Einheit nicht unterstützt.

Spezifikationen

Allgemein

Stromversorgung	100 V bis 240 V AC 50/60 Hz
Leistungsaufnahme	235 W
Leistungsaufnahme im Bereitschaftsmodus	3 W oder niedriger
Betriebstemperatur	5 °C bis 35 °C
Lagertemperatur	-20 °C bis +60 °C
Luftfeuchtigkeit im Betrieb	20% bis 90% (Relative Luftfeuchtigkeit)
Luftfeuchtigkeit bei Lagerung	5% bis 80%
Gewicht	9,8 kg
Abmessungen	440 × 43,6 × 507 mm (Breite × Höhe × Tiefe)



CPU

Prozessor	Intel Core i7 6700TE (2,4 GHz)
Speicher	8 GB SO-DIMM (DDR4) (2)
Laufwerk (M.2)	128 GB / 256 GB
Erweiterungsbuss	PCIe Gen2 8 Lane (30 W) (2)

Eingänge/Ausgänge

LAN	RJ-45 (2) 1000BASE-T, 100BASE-TX
USB (Frontblende/Rückseite)	Super Speed USB (USB 3.0) Typ A (6; 2 auf der Vorderseite, 4 auf der Rückseite)

	Vorderseite: Stromversorgung wird unterstützt (900 mA/Anschluss)
	Rückseite: Stromversorgung wird von unterem rechten Anschluss unterstützt (900 mA), keine Unterstützung bei den anderen drei Anschlüssen
HDMI	Typ A (1) HDMI Vers. 1.4a, maximale Auflösung 1920 × 1200, 60 Hz
REF IN	BNC (1) SMPTE ST 318-gemäße HD Drei-Pegel-Synchronisation (0,6 Vp-p/75 Ohm/negative Synchronisation) oder SD-Schwarzburst/Composite-Sync (0,286 Vp-p/75 Ohm/negative Synchronisation)
SDI 1 bis 4	BNC (4) HD: gemäß SMPTE ST 292-1 SD: gemäß SMPTE ST 259

Im Lieferumfang enthaltenes Zubehör

Benutzerhandbuch (vorliegendes Dokument) (1)
Bedienungsanleitung (1)
Schrauben für Einbau in Rack (4)

Optionales Zubehör

Optionale Stromversorgung PWSK-101

Design und Spezifikationen können ohne Vorankündigung geändert werden.

SONY KANN KEINE HAFTUNG FÜR SCHÄDEN JEDER ART DURCH UNTERLASSENE GEEIGNETE SICHERHEITSMASSNAHMEN AN ÜBERTRAGUNGSGERÄTEN, DURCH UNVERMEIDBARE DATENPREISGABE AUFGRUND DER ÜBERTRAGUNGSSPEZIFIKATIONEN ODER DURCH SICHERHEITSPROBLEME JEGLICHER ART ÜBERNEHMEN.

Hinweise

- Führen Sie immer eine Probeaufnahme aus, und bestätigen Sie, dass die Aufnahme erfolgreich war. SONY KANN KEINE HAFTUNG FÜR SCHÄDEN JEDER ART, EINSCHLIESSLICH ABER NICHT BEGRENZT AUF KOMPENSATION ODER ERSTATTUNG, AUFGRUND VON FEHLFUNKTION DIESES GERÄTS ODER SEINER DATENTRÄGER, EXTERNEN SPEICHERSYSTEMEN ODER JEGLICHEN ANDEREN DATENGRÄGERN ODER SPEICHERSYSTEMEN ZUR AUFNAHME VON INHALTEN JEDER ART ÜBERNEHMEN.
- Bestätigen Sie vor dem Gebrauch immer, dass das Gerät richtig arbeitet. SONY KANN KEINE HAFTUNG FÜR SCHÄDEN JEDER ART, EINSCHLIESSLICH ABER NICHT BEGRENZT AUF KOMPENSATION ODER ERSTATTUNG, AUFGRUND VON VERLUST VON AKTUELLEN ODER ERWARTETEN PROFITEN DURCH FEHLFUNKTION DIESES GERÄTS ODER AUS JEGLICHEM ANDEREN GRUND, ENTWEDER WÄHREND DER GARANTIEFRIST ODER NACH ABLAUF DER GARANTIEFRIST, ÜBERNEHMEN.
- SONY KANN KEINE HAFTUNG FÜR ANSPRÜCHE JEDER ART VON DEN BENUTZERN DIESES GERÄTS ODER VON DRITTER SEITE ÜBERNEHMEN.
- SONY KANN KEINE HAFTUNG FÜR VERLUST, RETTUNG ODER WIEDERHERSTELLUNG VON DATEN IM INTERNEN SPEICHERSYSTEM, AUF AUFZEICHNUNGSMEDIEN, EXTERNEN SPEICHERSYSTEMEN ODER ANDEREN MEDIEN BZW. SPEICHERSYSTEMEN ÜBERNEHMEN.
- SONY KANN KEINE HAFTUNG FÜR DIE BEENDIGUNG ODER EINSTELLUNG VON DIENSTLEISTUNGEN BEZÜGLICH DIESES GERÄTS GLEICH AUS WELCHEM GRUND ÜBERNEHMEN.

- Windows ist in den USA und/oder weiteren Ländern ein eingetragenes Warenzeichen der Microsoft Corporation.
- Die Begriffe HDMI und HDMI High-Definition Multimedia Interface sowie das HDMI-Logo sind Marken oder eingetragene Marken von HDMI Licensing Administrator, Inc. in den Vereinigten Staaten und anderen Ländern.

Alle anderen Produkt- und Markennamen sind eingetragene Marken oder Marken ihrer jeweiligen Eigentümer. Geschützte Begriffe sind in diesem Dokument nicht durch die Symbole ® oder ™ gekennzeichnet.

Dieses Produkt verwendet den Quellcode von T-Kernel 2.0, der unter T-License 2.1 vom TRON Forum (www.tron.org) lizenziert ist.

Indice

Descrizione	40
Esempi di configurazioni di sistema	41
Denominazione e funzione dei componenti	42
Vista anteriore	42
Vista anteriore (pannello rimosso)	42
Vista posteriore.....	43
Configurazione	44
Impostazioni iniziali	44
Impostazioni del camcorder e dell'applicazione	45
Licenze delle librerie	45
Utilizzo di Maintenance Web Application.....	45
Precauzioni per l'uso	46
Caratteristiche tecniche.....	46

Per sicurezza, leggere le precauzioni descritte nella Guida per l'uso dell'unità PWS-100/110 (fornita).

Descrizione

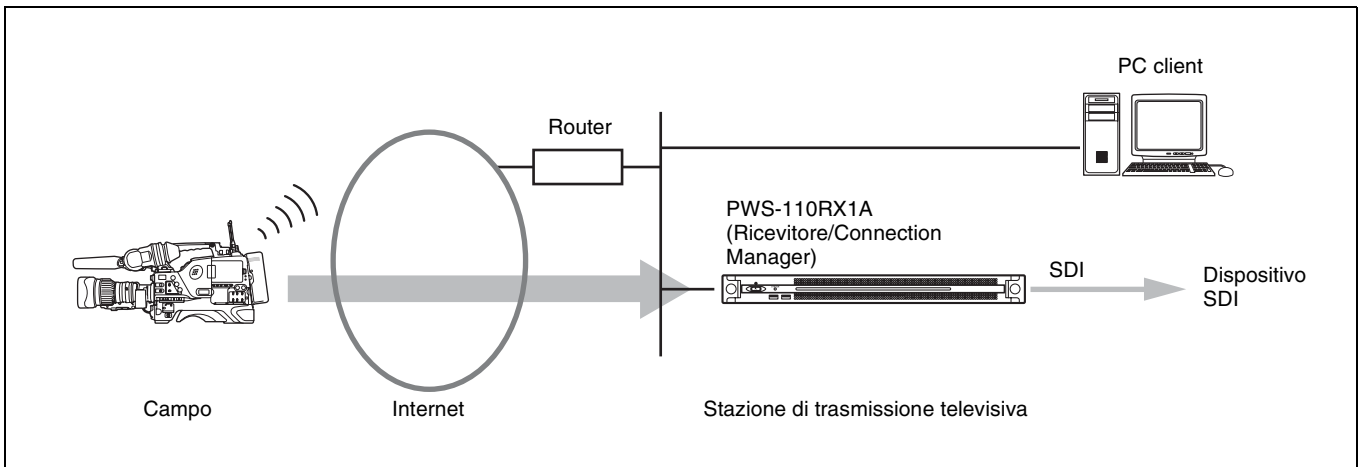
Questa unità consente di inviare video in streaming live tramite Internet. L'unità riceve video in streaming da una videocamera dotata di funzione di rete ed emette in uscita segnali SDI per lo streaming live.

L'unità consiste di un'applicazione di ricezione (RX) che riceve il video in streaming e di un gestore della connessione, il Connection Control Manager, che gestisce le connessioni fra camcorder e unità. Il Connection Control Manager è dotato di un'interfaccia grafica utente (GUI) visualizzabile tramite il browser web su un computer client, che consente di gestire contemporaneamente più connessioni.

Esempi di configurazioni di sistema

Questa sezione illustra alcuni esempi di configurazione di sistema di streaming live che utilizzano l'unità PWS-110RX1A.

Il seguente esempio mostra un piccolo sistema con una sola unità. L'unità agisce sia come ricevitore di streaming e come Connection Manager.

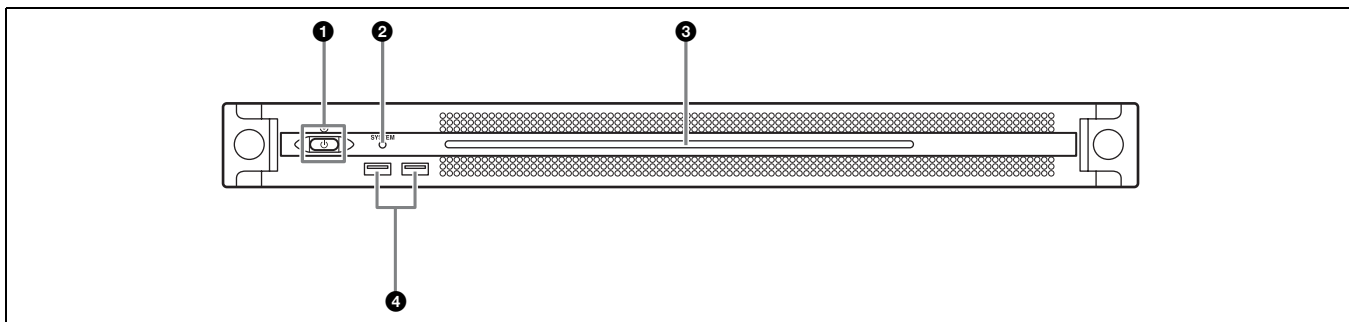


È possibile aggiungere altre unità PWS-110RX1A che agiscono come ricevitori di streaming.

La trasmissione in streaming richiede un camcorder connesso a un adattatore wireless CBK-WA100/101 o un camcorder dotato di funzioni wireless. Per informazioni dettagliate sui camcorder supportati, rivolgersi al proprio rappresentante commerciale o di assistenza Sony.

Denominazione e funzione dei componenti

Vista anteriore



❶ Pulsante e indicatore On/Standby

Consente di accendere/spegnere l'unità (stato di standby). Quando si collega il cavo di alimentazione, l'unità entra in stato di standby e l'indicatore si illumina con luce rossa. Premendo il pulsante On/Standby mentre l'unità si trova in stato di standby, l'unità si accende e l'indicatore si illumina con luce verde. Se si tiene premuto il pulsante On/Standby per due secondi, l'unità entra in stato di standby e l'indicatore si illumina con luce rossa. Per accendere di nuovo l'unità dopo essere passati dallo stato di accensione a quello di standby (l'indicatore è illuminato in rosso) tenere premuto il pulsante On/Standby per almeno tre secondi. Quando il cavo di alimentazione è scollegato, l'indicatore è spento.

❷ Indicatore SYSTEM

Indica lo stato dell'unità.

Verde fisso: funzionamento normale

Verde lampeggiante (una volta al secondo): il sistema si sta avviando.

Arancione lampeggiante (una volta al secondo): è stato generato un avvertimento.

Rosso lampeggiante veloce (quattro volte al secondo): si è verificato un errore.

❸ LED pannello anteriore

Si illumina in base alle impostazioni della GUI web. Il LED viene configurato tramite la voce [001: LINE LED] della pagina [Settings] nel menu Maintenance.

❹ Connettori USB (pannello anteriore)

Consentono il collegamento di tastiera e mouse per l'inizializzazione dell'unità.

I dispositivi USB non esplicitamente specificati in questo documento non sono supportati.

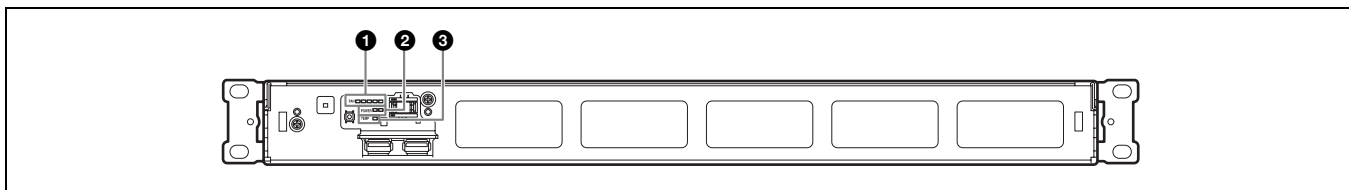
Note

- Entrambe le porte USB del pannello anteriore sono in grado di fornire alimentazione (900 mA).
- Usare cavi SuperSpeed USB.

Vista anteriore (pannello rimosso)

Quando l'indicatore SYSTEM o la GUI web segnala la presenza di un errore, è possibile rimuovere il pannello anteriore per controllare lo stato dei componenti hardware.

Per rimuovere il pannello anteriore, allentare le viti a sinistra e a destra e tirare il pannello verso di sé.



❶ Indicatori FAN

In caso di guasto di una delle ventole, l'indicatore corrispondente si illumina con luce rossa.

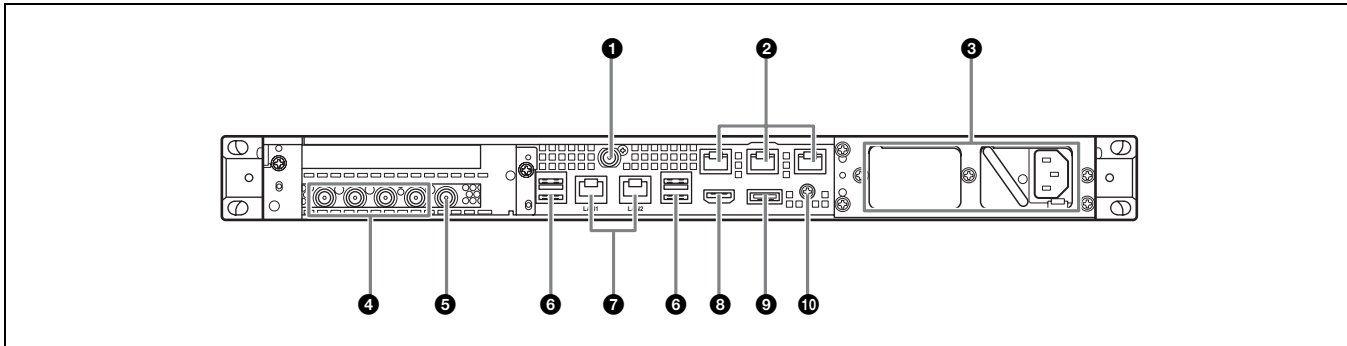
❷ Indicatori POWER

In caso di guasto di uno degli alimentatori CA esterni, l'indicatore corrispondente si illumina con luce rossa.

③ Indicatore TEMP

Qualora venga rilevata una temperatura eccessivamente alta all'interno dell'unità, l'indicatore si illumina con luce rossa.

Vista posteriore



① Connettore SYSTEM TC

Non utilizzati in questo sistema.

② Connettori Remote (1/2, 3/4, 5)

Non utilizzati in questo sistema.

③ Alimentatori CA

Inserire i cavi di alimentazione e collegarli alle prese di corrente.

In fabbrica viene installato un solo alimentatore CA. Per garantire la ridondanza dell'alimentazione, è possibile installare un secondo alimentatore. Nei sistemi a grande livello di affidabilità, la presenza di alimentazione ridondante consente il funzionamento continuato dell'unità anche in caso di guasto di uno degli alimentatori.

Per informazioni dettagliate sull'installazione o la sostituzione di un alimentatore, consultare il rivenditore o il centro di assistenza Sony locale.

④ Connettori SDI (da 1 a 4)

I connettori SDI da 1 a 4 sono numerati da sinistra a destra. Forniscono segnali di uscita SDI.

⑤ Connettori REF IN

Consentono l'ingresso di segnali di riferimento sync.

⑥ Connettori USB (pannello posteriore)

Consentono il collegamento di tastiera e mouse. I dispositivi USB non esplicitamente specificati in questo documento non sono supportati.

Note

- Dei quattro connettori USB sul pannello posteriore, solo il connettore in basso a destra è in grado di fornire alimentazione (900 mA). Gli altri tre connettori non sono in grado di fornire alimentazione e possono essere utilizzati solo per il collegamento di dispositivi USB che non richiedono l'erogazione dell'alimentazione tramite il connettore USB.
- Usare cavi SuperSpeed USB.

⑦ Connettori LAN

Collegare ai cavi LAN.

⑧ Connettore HDMI

Per il collegamento a un monitor mediante un cavo HDMI. Utilizzare un cavo HDMI conforme al seguente standard:

- Cavo High Speed HDMI (Cavo High Speed HDMI premium)

⑨ Connettore DisplayPort

Non utilizzati in questo sistema.

⑩ Terminale di terra

Collegare alla terra.

Configurazione

Impostazioni iniziali

Prima di procedere con l'utilizzo dell'apparecchio, configurare le impostazioni iniziali di Windows. I seguenti paragrafi descrivono le impostazioni in Windows 10.

Nota

Per riavviare l'unità, è necessario spegnerla e quindi riaccenderla servendosi del pulsante On/Standby sul pannello anteriore, senza riavviare Windows.

- 1 Collegare una tastiera e un mouse ai connettori USB del pannello anteriore, quindi collegare un monitor al connettore HDMI del pannello posteriore.
- 2 Spostare su ON il pulsante On/Standby.
- 3 Quando appare la schermata di accesso di Windows, immettere "rx1" come nome utente e "rx1" come password, quindi eseguire l'accesso.
- 4 Quando appare la schermata di configurazione della password, configurare una nuova password ed eseguire l'accesso.

Sull'unità è già configurato l'utente Windows "rx1" predefinito. Per sicurezza, è necessario impostare una password per questo utente.

Impostazione della lingua di interfaccia di Windows

- 1 Tenere premuto il tasto Windows e premere il tasto X, quindi selezionare [Control Panel] nel menu visualizzato.
- 2 Selezionare [Clock, Language, and Region] > [Language].
- 3 Selezionare [Add language] per aggiungere una lingua.
- 4 Selezionare la lingua da aggiungere, quindi fare clic su [Add].
- 5 Selezionare la lingua da utilizzare e fare clic su [Move up] fino a quando la lingua desiderata è la prima nell'elenco.
- 6 Chiudere e quindi eseguire nuovamente il login.

Configurazione della rete

- 1 Collegare un cavo LAN al connettore LAN1 sul pannello posteriore dell'unità. È necessario configurare le impostazioni di connessione e di rete specifiche dell'ambiente di utilizzo.
- 2 Fare clic su [View network status and tasks] sotto [Network and Internet] nel pannello di controllo.
- 3 Fare clic sul dispositivo connesso al cavo LAN in [Connections].
- 4 Fare clic sul pulsante [Properties].
- 5 Selezionare [Internet Protocol Version 4 (TCP/IPv4)], quindi fare clic sul pulsante [Properties].
- 6 Modificare l'indirizzo IP e le altre impostazioni.
- 7 Fare clic sul pulsante [Advanced] per configurare DNS e altre impostazioni.
- 8 Al termine, fare clic sul pulsante [OK].

Impostazione di data e ora

- 1 Selezionare [Set the time and date] sotto [Date and Time] nel pannello di controllo [Clock, Language, and Region].
- 2 Fare clic su [Change time zone] nella scheda [Date and Time] e selezionare il fuso orario appropriato.
- 3 Fare clic su [Change date and time] nella scheda [Date and Time] e impostare data e ora.
- 4 Fare clic sul pulsante [Change settings] nella scheda [Internet Time].
- 5 Specificare un server NTP, quindi fare clic su [Update Now].
- 6 Selezionare con un segno di spunta [Synchronize with an Internet time server] per sincronizzare regolarmente l'orologio con il server NTP.

Uscita

Al termine, uscire da Windows.

- 1 Fare clic su [Start].
- 2 Fare clic sul nome dell'account visualizzato in cima al menu Start e quindi fare clic su [Sign out].

Impostazioni del camcorder e dell'applicazione

Dopo aver configurato Windows, configurare le impostazioni dell'applicazione e del camcorder come descritta di seguito. Per informazioni dettagliate sulla configurazione, fare riferimento alla Guida del sistema.

❶ Impostazioni di Connection Control Manager

Visualizzare e configurare le impostazioni della schermata di amministrazione di Connection Control Manager da un computer client.

❷ Impostazioni dell'applicazione RX di ricezione

Avviare Initialization Tool per configurare l'applicazione RX (ricevitore).

❸ Impostazioni del trasmettitore del camcorder

Configurare il trasmettitore del camcorder o l'adattatore wireless collegato al camcorder.

Per informazioni dettagliate sulla configurazione, visitare il seguente URL e fare riferimento alla Guida del sistema.

<http://helpguide.sony.net/pro/rx/v1/it/index.html>



Licenze delle librerie

Per informazioni sulla licenza di ciascun tipo di libreria utilizzata da PWS-110RX1A fare riferimento al menu [Help] nella schermata di amministrazione di Connection Control Manager.

Utilizzo di Maintenance Web Application

Per informazioni dettagliate sull'utilizzo di Maintenance Web Application per amministratori di sistema, eseguire l'accesso sull'unità e fare doppio clic sulla scorciatoia sul desktop per consultare il manuale.

Precauzioni per l'uso

Precauzioni sull'alimentazione

Se l'unità si spegne improvvisamente durante il funzionamento, potrebbero verificarsi perdite di dati. Per mantenere l'integrità dei dati, si consiglia l'uso di un gruppo statico di continuità (UPS).

Per scollegare il cavo di alimentazione o spegnere l'interruttore, premere sempre il pulsante On/Standby sull'unità per arrestare l'unità prima di procedere.

Componenti con durata limitata

La ventola e la batteria sono considerate componenti di consumo che dovranno essere sostituite periodicamente. Se l'apparecchio viene utilizzato a temperatura ambiente, si dovrà prevedere un ciclo normale di sostituzione compreso fra 2 e 5 anni circa.

Tuttavia, ciò ha un valore puramente indicativo e non implica alcuna garanzia sulla durata di vita prevista di questi componenti. Per ulteriori informazioni sulla sostituzione dei componenti, rivolgersi al proprio rivenditore.

Precauzioni nell'utilizzo di una rete

A seconda dell'ambiente operativo, il sistema potrebbe risultare accessibile in rete a terzi non autorizzati.

Per sicurezza e protezione, si raccomanda fortemente di configurare sempre tutte le password.

Configurare tutte le password seguendo la procedura a pagina 44.

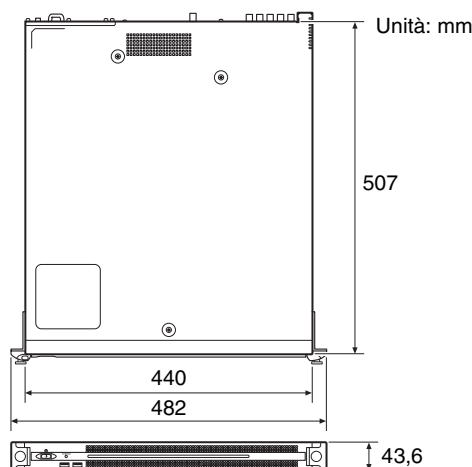
Precauzioni per l'uso di dispositivi USB

L'unità non supporta il protocollo UASP (USB Attached SCSI Protocol).

Caratteristiche tecniche

Generale

Alimentazione	Da 100 V a 240 V ca 50/60 Hz
Potenza assorbita	235 W
Potenza assorbita in standby	3 W o inferiore
Temperatura di funzionamento	Da 5 °C a 35 °C
Temperatura di immagazzinamento	Da -20 °C a +60 °C
Umidità di funzionamento	Da 20% a 90% (umidità relativa)
Umidità di immagazzinamento	Da 5% a 80%
Peso	9,8 kg
Dimensioni	440 × 43,6 × 507 mm (larghezza × altezza × profondità)



CPU

Processore	Intel Core i7 6700TE (2,4 GHz)
Memoria	8 GByte SO-DIMM (DDR4) (2)
Unità disco M.2	128 GByte / 256 GByte
Bus di espansione PCIe Gen2 8Lane (30 W) (2)	

Ingressi/uscite

LAN	RJ-45 (2) 1000BASE-T, 100BASE-TX
USB (pannello anteriore/posteriore)	Super Speed USB (USB 3.0) Tipo A (6, 2 anteriori, 4 posteriori)

	Pannello anteriore: in grado di fornire alimentazione (900 mA per porta)
	Pannello posteriore: porta in basso a destra in grado di fornire alimentazione (900 mA), le altre porte non supportano questa funzione
HDMI	Tipo A (1) HDMI Ver. 1.4a, 1920 × 1200 massima risoluzione, 60 Hz
REF IN	BNC (1) Conforme a SMPTE ST 318, sinc. HD a tre livelli (0,6 Vp-p/75 ohm/sinc. negativa) o sinc. SD black burst/composite (0,286 Vp-p/75 ohm/sinc. negativa)
SDI da 1 a 4	BNC (4) HD: conforme a SMPTE ST 292-1 SD: conforme a SMPTE ST 259

Accessori in dotazione

Manuale per l'uso (questo documento) (1)
Guida per l'uso (1)
Viti per montaggio in rack (4)

Accessori opzionali

Alimentatore opzionale PWSK-101

Disegno e caratteristiche tecniche soggetti a cambiamenti senza preavviso.

SONY NON SARÀ RESPONSABILE DI DANNI DI QUALSIASI TIPO RISULTANTI DALLA MANCATA IMPLEMENTAZIONE DI MISURE DI PROTEZIONE ADEGUATE SUI DISPOSITIVI DI TRASMISSIONE, DA INEVITABILI DIFFUSIONI DI DATI RISULTANTI DALLE SPECIFICHE TECNICHE DELLA TRASMISSIONE O DA PROBLEMATICHE RELATIVE ALLA SICUREZZA DI QUALSIASI TIPO.

Note

- Eseguire sempre una registrazione di prova, e verificare che il contenuto sia stato registrato correttamente.
LA SONY NON SARÀ RESPONSABILE DI DANNI DI QUALSIASI TIPO, COMPRESI, MA SENZA LIMITAZIONE A, RISARCIMENTI O RIMBORSI A CAUSA DI GUASTI DI QUESTO APPARECCHIO O DEI SUOI SUPPORTI DI REGISTRAZIONE, SISTEMI DI MEMORIZZAZIONE ESTERNA O QUALSIASI ALTRO SUPPORTO O SISTEMA DI MEMORIZZAZIONE PER REGISTRARE CONTENUTI DI QUALSIASI TIPO.
- Verificare sempre che l'apparecchio stia funzionando correttamente prima di usarlo. LA SONY NON SARÀ RESPONSABILE DI DANNI DI QUALSIASI TIPO, COMPRESI, MA SENZA LIMITAZIONE A, RISARCIMENTI O RIMBORSI A CAUSA DELLA PERDITA DI PROFITTI ATTUALI O PREVISTI DOVUTA A GUASTI DI QUESTO APPARECCHIO, SIA DURANTE IL PERIODO DI VALIDITÀ DELLA GARANZIA SIA DOPO LA SCADENZA DELLA GARANZIA, O PER QUALUNQUE ALTRA RAGIONE.
- SONY NON SARÀ RESPONSABILE PER RICHIESTE O RICORSI DI NESSUN TIPO PRESENTATI DA UTENTI DI QUESTO APPARATO O DA TERZI.
- SONY NON SARÀ RESPONSABILE PER LA PERDITA, RIPARAZIONE O RIPRODUZIONE DEI DATI REGISTRATI SUL SISTEMA DI MEMORIZZAZIONE INTERNO, SU SUPPORTI DI REGISTRAZIONE, SU SISTEMI DI MEMORIZZAZIONE ESTERNI, O SU QUALSIASI ALTRO TIPO DI SUPPORTO O SISTEMA DI MEMORIZZAZIONE.
- SONY NON SARÀ RESPONSABILE PER LA CANCELLAZIONE O LA MANCATA CONTINUAZIONE PER QUALSIASI CAUSA O CIRCOSTANZA DI SERVIZI CORRELATI A QUESTO APPARATO.

- Windows è un marchio registrato di Microsoft Corporation negli Stati Uniti e/o in altri paesi.
- I termini HDMI e HDMI High-Definition Multimedia Interface e il logo HDMI sono marchi o marchi registrati di HDMI Licensing Administrator, Inc. negli Stati Uniti e in altri paesi.

Tutti gli altri nomi di prodotti e di società sono marchi o marchi registrati dei rispettivi detentori. In questo documento i marchi non sono contrassegnati dai simboli ® o ™.

Questo prodotto utilizza il codice sorgente di T-Kernel 2.0 secondo la T-License 2.1 concessa da TRON Forum (www.tron.org).

Contenido

Descripción general	49
Ejemplos de configuración del sistema.....	50
Nombre y función de los componentes	51
Vista frontal.....	51
Vista frontal (con el panel extraído).....	52
Vista posterior	52
Configuración	53
Configuración inicial.....	53
Ajustes de la aplicación y de la videocámara.....	54
Licencias de bibliotecas	54
Funcionamiento de la aplicación Maintenance Web.....	55
Precauciones de uso.....	55
Especificaciones	56

Por seguridad, lea las precauciones descritas en la Guía de instrucciones de PWS-100/110 (suministrada).

Descripción general

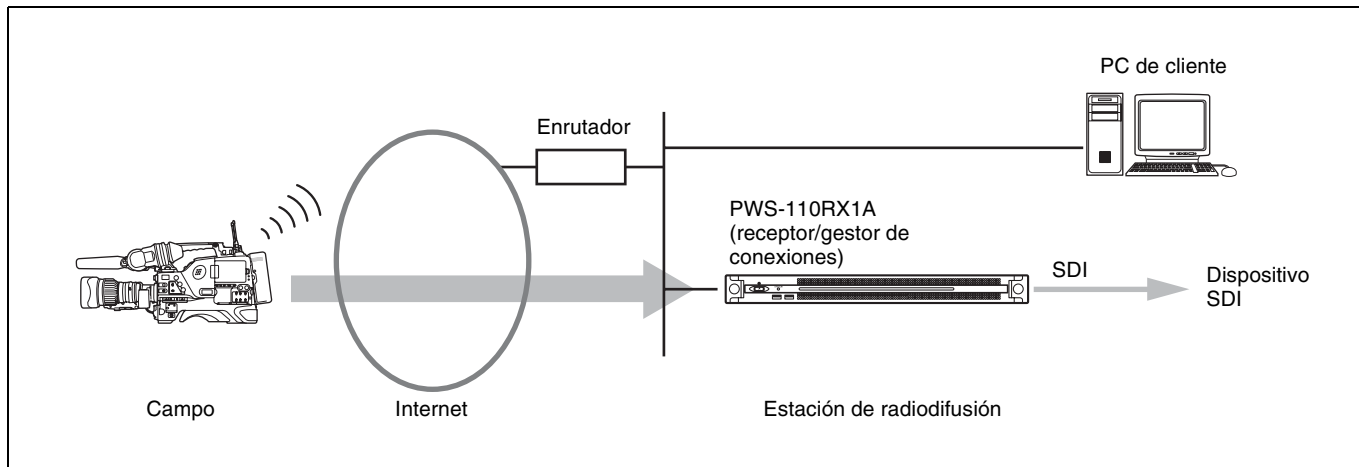
Esta unidad es un sistema de transmisión en tiempo real sobre Internet. Recibe vídeo transmitido en tiempo real desde una videocámara que tiene una función de red y emite señales SDI para realizar la transmisión en tiempo real.

La unidad consta de una aplicación RX, que recibe vídeo transmitido en tiempo real, y de un Connection Control Manager, que gestiona las conexiones establecidas entre la videocámara y la unidad. El Connection Control Manager dispone de una interfaz gráfica de usuario web que se puede visualizar mediante un navegador web en un PC de cliente, y se puede utilizar para gestionar varias conexiones simultáneamente.

Ejemplos de configuración del sistema

En esta sección se muestran ejemplos de configuración del sistema de transmisión en tiempo real que utilizan el PWS-110RX1A.

En el siguiente ejemplo se muestra un sistema a pequeña escala que solo utiliza una unidad. La unidad actúa de dos modos, como receptor y como gestor de conexiones de la transmisión en tiempo real.

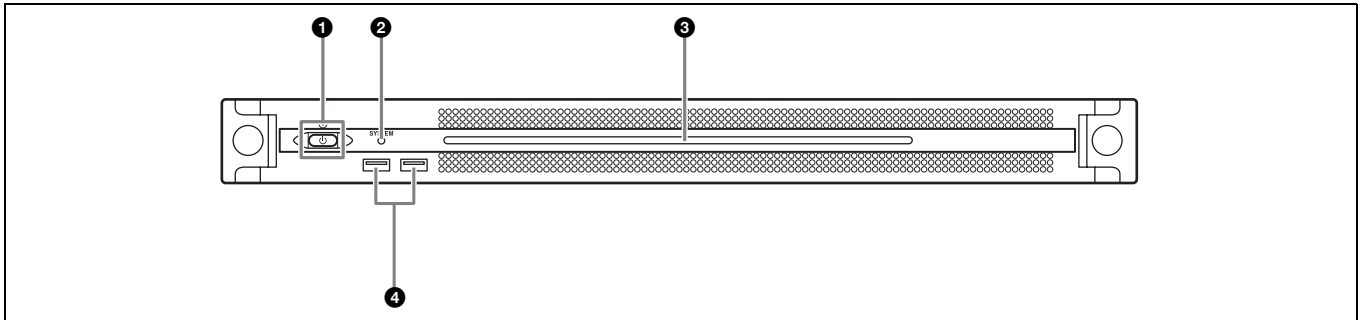


Es posible utilizar unidades PWS-110RX1A adicionales que actúen como receptores de la transmisión en tiempo real.

Para la transmisión en tiempo real, se necesita una videocámara conectada a un Adaptador inalámbrico CBK-WA100/101 o una videocámara con función inalámbrica. Si desea obtener información detallada sobre las videocámaras compatibles, consulte con un representante de servicios o de ventas de Sony.

Nombre y función de los componentes

Vista frontal



1 Botón e indicador On/Standby

Enciende y apaga la unidad (estado de espera). Al conectar el cable de conexión, la unidad entra en estado de espera y el indicador se ilumina en color rojo. Al pulsar el botón On/Standby durante el estado de espera, la unidad se enciende y el indicador se ilumina en color verde. Al mantener pulsado el botón On/Standby durante dos segundos, la unidad cambia a estado de espera y el indicador se ilumina en color rojo. Para volver a encender la unidad después de cambiar de encendido a estado en espera, cuando el botón esté iluminado en rojo, mantenga pulsado el botón On/Standby durante 3 segundos o más. El indicador se apaga cuando se desconecta el cable de alimentación.

2 Indicador SYSTEM

Indica el estado de la unidad.

Illuminado en verde: funciona con normalidad.

Parpadea en verde (una vez por segundo): el sistema está arrancando o cambiando al estado de espera.

Parpadea en naranja (una vez por segundo): se ha generado una advertencia.

Parpadea en rojo a alta velocidad (cuatro veces por segundo): se ha producido un error.

3 Panel LED frontal

Se enciende de acuerdo con los ajustes en la interfaz gráfica de usuario web. El LED se configura mediante [001: LINE LED] en la página [Settings] de la pantalla Maintenance.

4 Conectores USB (panel frontal)

Se conecta a un teclado y un ratón para inicializar la unidad.

Los dispositivos USB que no se describen en este documento no son compatibles.

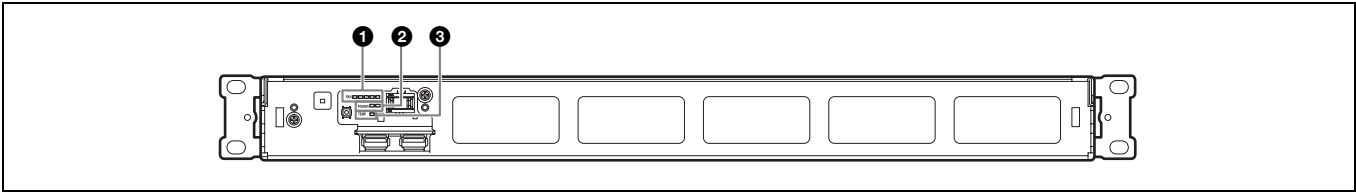
Notas

- Ambos puertos USB del panel frontal admiten suministro de alimentación (900 mA).
- Utilice cables USB SuperSpeed.

Vista frontal (con el panel extraído)

Cuando el indicador SYSTEM o la interfaz gráfica de usuario web indique un error, podrá extraer el panel frontal para comprobar el estado de los componentes del hardware.

Para extraer el panel frontal, afloje los tornillos de los lados derecho e izquierdo y tire del panel hacia usted.



1 Indicadores FAN

Si cualquiera de los ventiladores falla, el indicador del ventilador correspondiente se ilumina en rojo.

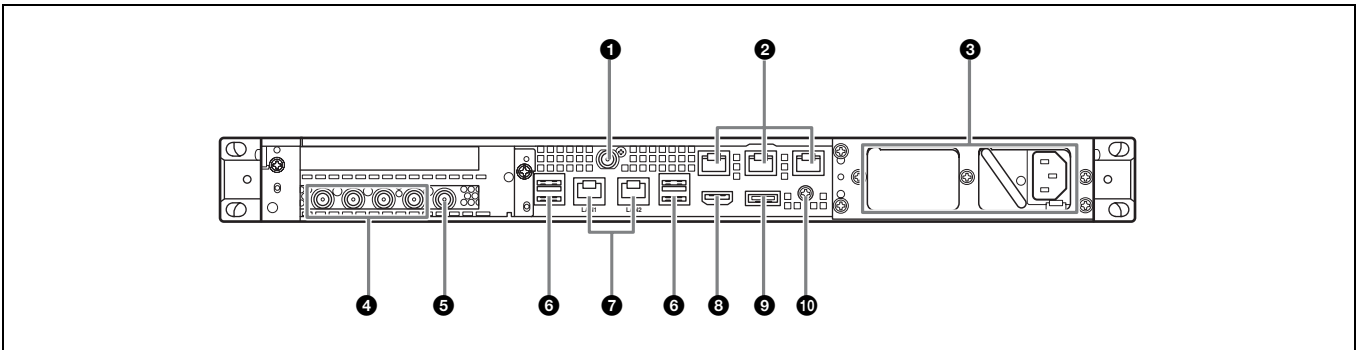
2 Indicadores POWER

Si cualquiera de las unidades de suministro de alimentación de CA falla, el indicador correspondiente se ilumina en rojo.

3 Indicador TEMP

Si se detecta una temperatura alta anormal en la unidad, el indicador se ilumina en rojo.

Vista posterior



1 Conector SYSTEM TC

No utilizado por este sistema.

2 Conectores Remote (1/2, 3/4, 5)

No utilizado por este sistema.

3 Unidad de suministro de alimentación de CA

Introduzca los cables de alimentación y conéctelos a la toma de corriente.

Solo se instala una unidad de alimentación de CA en la fábrica. Puede instalarse una segunda unidad de suministro de alimentación para proporcionar redundancia de suministro de alimentación. Al utilizarla en sistemas que requieren fiabilidad, la redundancia de suministro de alimentación permite que la unidad continúe funcionando incluso si una unidad falla.

Para obtener más información acerca de la instalación o sustitución de unidades de suministro de alimentación, póngase en contacto con un representante de servicio o ventas de Sony.

4 Conectores SDI (de 1 a 4)

Los conectores desde SDI1 hasta SDI4 están numerados de izquierda a derecha. Emite señales SDI.

5 Conectores REF IN

Entrada de señales de referencia de sincronización.

6 Conectores USB (panel posterior)

Se conectan a un teclado y un ratón.

Los dispositivos USB que no se describen en este documento no son compatibles.

Notas

- De los cuatro conectores USB del panel posterior, solo el puerto de la parte inferior derecha admite suministro de alimentación (900 mA). Los tres puertos restantes no admiten suministro de alimentación y deben usarse para conectar dispositivos USB que no requieran alimentación del conector USB.
- Utilice cables USB SuperSpeed.

7 Conectores LAN

Conéctese a los cables LAN.

8 Conector HDMI

Conéctese a una pantalla a través de un cable HDMI. Utilice un cable HDMI que cumpla con el siguiente estándar.

- Cable High Speed HDMI (Cable High Speed HDMI Premium)

9 Conector DisplayPort

No utilizado por este sistema.

10 Terminal de conexión a tierra

Efectúe la conexión a tierra.

Configuración

Configuración inicial

Antes de utilizar la unidad, configure los ajustes de Windows según sea necesario. En la siguiente descripción se explican los ajustes en Windows 10.

Nota

Para reiniciar la unidad, primero apague la unidad y, a continuación, vuelva a pulsar el botón On/Standby del panel frontal, sin necesidad de reiniciar Windows.

- 1 Conecte un teclado y un ratón a los conectores USB del panel frontal y conecte una pantalla al conector HDMI del panel posterior.
- 2 Ajuste el botón On/Standby en la posición On.
- 3 Cuando aparezca la pantalla de inicio de sesión de Windows, introduzca “rx1” como nombre de usuario y “rx1” como contraseña e inicie la sesión.
- 4 Cuando aparezca la pantalla de configuración de contraseña, configure una nueva contraseña e inicie la sesión.

En la unidad, el usuario predeterminado configurado para Windows es “rx1”. Establezca la contraseña del usuario para proporcionar seguridad.

Ajuste del idioma de la interfaz de Windows

- 1 Mantenga presionada la tecla de Windows y pulse la tecla X; a continuación, seleccione [Control Panel] en el menú que aparece.
- 2 Seleccione [Clock, Language, and Region] > [Language].
- 3 Seleccione [Add language] para agregar un idioma.
- 4 Seleccione el idioma que desee agregar y, a continuación, haga clic en [Add].
- 5 Seleccione el idioma que desee utilizar y haga clic en [Move up] hasta que el idioma aparezca en la parte superior.
- 6 Cierre la sesión y, a continuación, vuelva a iniciar la sesión.

Configuración de la red

- 1 Conecte un cable LAN al conector LAN1 del panel trasero de la unidad. Es necesario configurar los ajustes de conexión y de red para el entorno de usuario.
- 2 Haga clic en [View network status and tasks] en [Network and Internet] del panel de control.
- 3 Haga clic en el dispositivo conectado a través del cable LAN en [Connections].
- 4 Haga clic en el botón [Properties].
- 5 Seleccione [Internet Protocol Version 4 (TCP/IPv4)] y, a continuación, haga clic en el botón [Properties].
- 6 Cambie la dirección IP y otros ajustes.
- 7 Haga clic en el botón [Advanced] para configurar el DNS y otros ajustes.
- 8 Cuando acabe, haga clic en el botón [OK].

Ajuste de la fecha y la hora

- 1 Seleccione [Set the time and date] en [Date and Time] en el panel de control [Clock, Language, and Region].
- 2 Haga clic en [Change time zone] en la pestaña [Date and Time] y seleccione la zona horaria.
- 3 Haga clic en [Change date and time] en la pestaña [Date and Time] y ajuste la fecha y la hora.
- 4 Haga clic en el botón [Change settings] en la pestaña [Internet Time].
- 5 Especifique un servidor NTP y, a continuación, haga clic en el botón [Update Now].
- 6 Marque la casilla de verificación [Synchronize with an Internet time server] para corregir de forma periódica el reloj mediante el servidor NTP.

Cierre de la sesión

Cuando finalice, cierre la sesión de Windows.

- 1 Haga clic en [Start].
- 2 Haga clic en el nombre de cuenta que aparece en la parte superior del menú Start y, a continuación, haga clic en [Sign out].

Ajustes de la aplicación y de la videocámara

Después de configurar Windows, configure los ajustes de la aplicación y de la videocámara mediante los siguientes procedimientos. Si desea obtener más información sobre la configuración, consulte la Ayuda del sistema.

① Ajustes del Connection Control Manager

Visualice y configure la pantalla de administración del Connection Control Manager desde un PC de cliente.

② Ajustes de la aplicación RX

Inicie la Initialization Tool para configurar la aplicación RX (receptor).

③ Ajustes del transmisor de la videocámara

Configure el transmisor de la videocámara o el adaptador inalámbrico conectado a la videocámara.

Si desea obtener más información sobre la configuración, acceda a la siguiente dirección URL y consulte la Ayuda del sistema.

<http://helpguide.sony.net/pro/rx/v1/es/index.html>



Licencias de bibliotecas

Consulte el menú [Help] en la pantalla de administración del Connection Control Manager para visualizar la información sobre las licencias de cada tipo de biblioteca utilizada por el PWS-110RX1A.

Funcionamiento de la aplicación Maintenance Web

Si desea obtener más información acerca del funcionamiento de la aplicación Maintenance Web para administradores de sistemas, inicie sesión en la unidad y haga doble clic en el acceso directo del escritorio para examinar el manual.

Precauciones de uso

Precauciones sobre el suministro de alimentación

Si la unidad se apaga de repente, podrían perderse datos. Para mantener la integridad de los datos es recomendable utilizar un sistema de alimentación ininterrumpida (SAI). Pulse siempre el botón On/Standby de la unidad para detenerla antes de proceder a desconectar el cable de conexión o apagar el disyuntor.

Componentes con una vida útil limitada

El ventilador y la batería son consumibles que deben sustituirse periódicamente. Si utiliza la unidad a temperatura ambiente, el ciclo de sustitución normal será de 2 a 5 años aproximadamente. Sin embargo, esto representa solo una directriz general y no constituye ninguna garantía de su vida útil. Para obtener más información acerca de la sustitución de componentes, póngase en contacto con el distribuidor.

Precauciones de red

Según el tipo de entorno operativo, es posible que terceras partes no autorizadas puedan acceder al sistema a través de la red. Se recomienda encarecidamente que configure todas las contraseñas por motivos de seguridad. Configure todas las contraseñas mediante el procedimiento descrito en *página 53*.

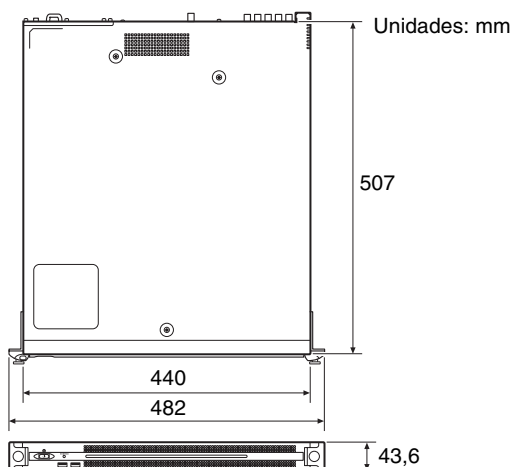
Precauciones acerca del uso de dispositivos USB

La unidad no es compatible con UASP (USB Attached SCSI Protocol).

Especificaciones

General

Requisitos de alimentación	CA de 100 V a 240 V 50/60 Hz
Consumo de alimentación	235 W
Consumo de energía en modo de espera	3 W o inferior
Temperatura de funcionamiento	De 5 °C a 35 °C
Temperatura de almacenamiento	De -20 °C a +60 °C
Humedad de funcionamiento	De 20% a 90% (humedad relativa)
Humedad de almacenamiento	De 5% a 80%
Peso	9,8 kg
Dimensiones	440 × 43,6 × 507 mm (anchura/altura/ profundidad)



CPU

Procesador	Intel Core i7 6700TE (a 2,4 GHz)
Memoria	8 GB SO-DIMM (DDR4) (2)
Unidad (M.2)	128 GB / 256 GB
Bus de expansión	PCIe Gen2 8Lane (30 W) (2)

Entradas/salidas

LAN	RJ-45 (2) 1000BASE-T, 100BASE-TX
USB (panel frontal/panel posterior)	Super Speed USB (USB 3.0) Tipo A (6, 2 en la parte frontal, 4 en la parte posterior)

Panel frontal: admite suministro de alimentación (900 mA/puerto)
Panel posterior: el puerto de la parte inferior derecha admite suministro de alimentación (900 mA), los tres puertos restantes no

HDMI	Tipo A (1) HDMI Ver. 1.4a, resolución máxima de 1920 × 1200, 60 Hz
REF IN	BNC (1) Compatible con SMPTE ST 318, sincronización de tres niveles HD (0,6 Vp-p/75 ohmios/sincronización negativa) o sincronización de dos niveles o compuesta SD (0,286 Vp-p/ 75 ohmios/sincronización negativa)
SDI de 1 a 4	BNC (4) HD: compatible con SMPTE ST 292-1 SD: compatible con SMPTE ST 259

Accesorios suministrados

Manual de instrucciones (este documento) (1)
Guía de instrucciones (1)
Tornillos para montaje en rack (4)

Accesorios opcionales

Alimentación opcional PWSK-101

El diseño y las especificaciones están sujetos a cambios sin previo aviso.

SONY NO SE HACE RESPONSABLE POR DAÑOS DE NINGÚN TIPO DEBIDOS A LA OMISIÓN DE LAS MEDIDAS DE SEGURIDAD ADECUADAS EN DISPOSITIVOS DE TRANSMISIÓN, FUGAS DE DATOS INEVITABLES DERIVADAS DE LAS ESPECIFICACIONES DE TRANSMISIÓN O PROBLEMAS DE SEGURIDAD DE CUALQUIER TIPO.

Notas

- Haga siempre un ensayo de grabación y verifique que se grabó bien.
SONY NO SE HACE RESPONSABLE POR DAÑOS DE NINGÚN TIPO, INCLUYENDO PERO NO LIMITADO A LA COMPENSACIÓN O PAGO POR FALLO EN HACER CUALQUIER TIPO DE CONTENIDO DE GRABACIÓN POR MEDIO DE ESTA UNIDAD O SU SOPORTE DE GRABACIÓN, SISTEMAS DE MEMORIA EXTERNA O CUALQUIER OTRO SOPORTE O SISTEMAS DE MEMORIA.
- Verifique siempre que esta unidad funciona correctamente antes de utilizarla. SONY NO SE HACE RESPONSABLE POR DAÑOS DE NINGÚN TIPO, INCLUYENDO PERO NO LIMITADO A LA COMPENSACIÓN O PAGO POR LA PÉRDIDA DE GANANCIAS PRESENTES O FUTURAS DEBIDO AL FALLO DE ESTA UNIDAD, YA SEA DURANTE LA VIGENCIA DE LA GARANTÍA O DESPUÉS DEL VENCIMIENTO DE LA GARANTÍA NI POR CUALQUIER OTRA RAZÓN.
- SONY NO SE HACE RESPONSABLE POR RECLAMACIONES DE NINGÚN TIPO REALIZADAS POR USUARIOS DE ESTA UNIDAD O POR TERCEROS.
- SONY NO SE HACE RESPONSABLE POR LA PÉRDIDA, REPARACIÓN O REPRODUCCIÓN DE CUALQUIER DATO GRABADO EN EL SISTEMA DE ALMACENAMIENTO INTERNO, SOPORTES DE GRABACIÓN, SISTEMAS DE ALMACENAMIENTO EXTERNO O CUALQUIER OTRO SISTEMA DE ALMACENAMIENTO.
- SONY NO SE HACE RESPONSABLE DE LA FINALIZACIÓN NI DE LA INTERRUPCIÓN, POR LA CIRCUNSTANCIA QUE FUERA, DE CUALQUIER SERVICIO RELACIONADO CON ESTA UNIDAD.

- Windows es una marca comercial registrada de Microsoft Corporation en Estados Unidos y/o en otros países.
- Los términos HDMI y HDMI High-Definition Multimedia Interface, y el Logotipo HDMI son marcas comerciales o marcas registradas de HDMI Licensing Administrator, Inc. en los Estados Unidos y en otros países.

Todos los demás nombres de marcas y productos son marcas comerciales o marcas comerciales registradas de sus respectivos propietarios. En este documento, los artículos de las marcas comerciales no se indican con los símbolos ® o ™.

Este producto utiliza el código fuente de T-Kernel 2.0 según T-License 2.1 concedido por TRON Forum (www.tron.org).

机型名称：网络接收工作站
使用产品前请仔细阅读本书，并请妥善保管

目录

概述	60
系统配置示例	61
部件的名称和功能	62
正面	62
正面（面板被移除）	62
背面	63
设置	64
初始设置	64
应用程序和摄像机设置	65
库许可证	65
维护 Web 应用程序操作	65
使用注意事项	66
规格说明	66

为了安全，请仔细阅读 PWS-100/110 操作指南（随附）中提及的注意事项。

CS

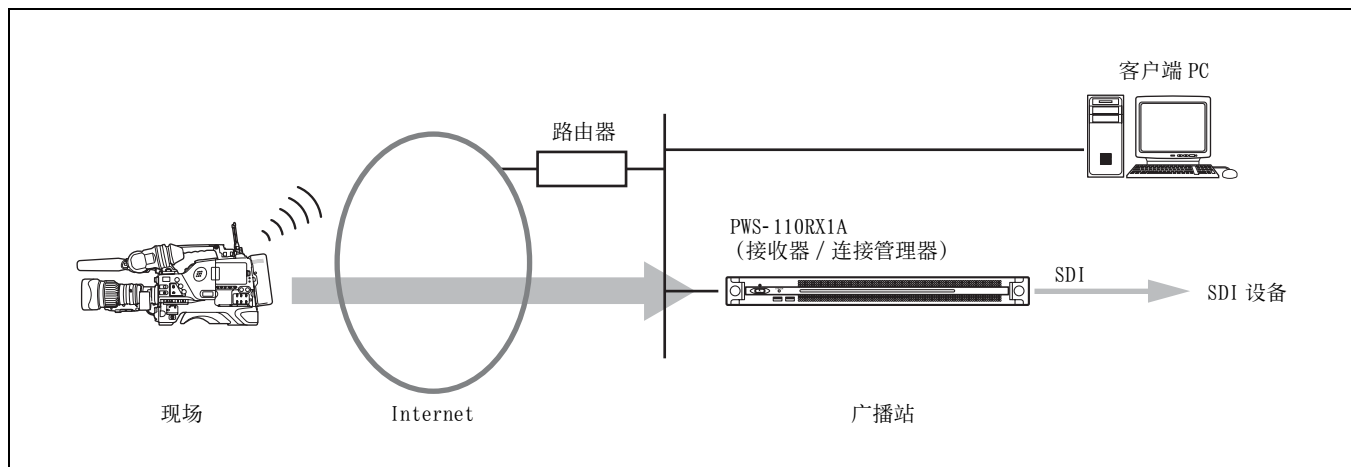
概述

本机是一款适用于 Internet 上的实时流媒体的系统。此系统接收从具有网络功能的摄像机发射的流媒体视频，然后输出用于实时流媒体的 SDI 信号。本机包含两个部分：接收流媒体视频的 RX 应用程序，以及管理摄像机与本机之间的连接的 Connection Control Manager。Connection Control Manager 拥有可使用客户端 PC 上 Web 浏览器来显示的 Web GUI，可用于同时管理多个连接。

系统配置示例

本节以 PWS-110RX1A 为例介绍实时流媒体系统配置。

以下示例显示了仅使用一个设备的小型系统。本机用作流媒体接收器和连接管理器。

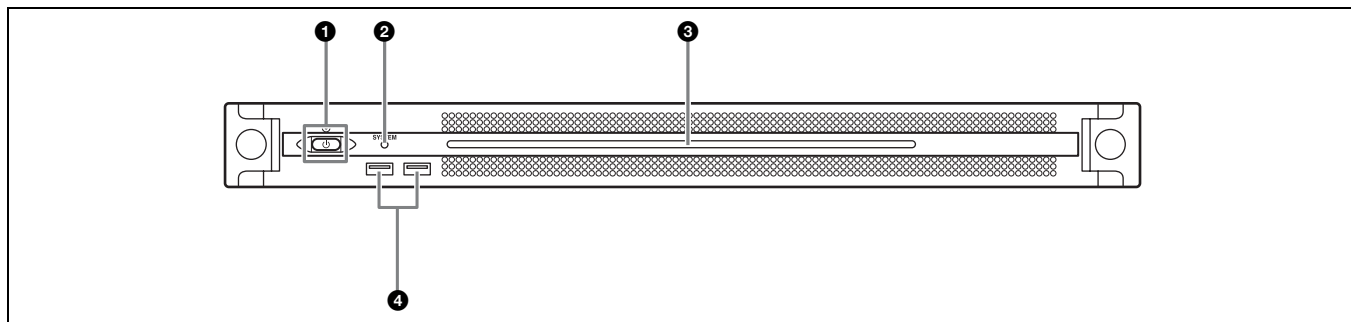


额外的 PWS-110RX1A 单元充当流媒体接收器。

对于流媒体传输，需要一个连接到 CBK-WA100/101 无线适配器的摄像机或具有无线功能的摄像机。有关支持的摄像机的详细信息，请联系 Sony 销售代表或服务代表。

部件的名称和功能

正面



❶ 开机 / 待机键和指示灯

在开机和关机（待机状态）之间切换。连接电源线后，本机将处于待机状态，此指示灯会亮起红色。在待机状态下按开机 / 待机键可启动本机，此指示灯会亮起绿色。长按开机 / 待机键两秒可将本机切换至待机状态，此时此指示灯将变为红色。要在将本机从开机状态切换至待机状态后重新开启本机，请在此指示灯为红色时长按开机 / 待机键三秒或更长时间。断开电源线后，此指示灯会熄灭。

❷ SYSTEM 指示灯

指示本机的状态。

亮起绿色：工作正常

闪烁绿色（每秒闪烁一次）：系统正在启动或正在转换为待机状态

闪烁橙色（每秒闪烁一次）：生成了警告。

快速闪烁红色（每秒闪烁四次）：发生了错误。

❸ 前面板 LED

根据 Web GUI 的设置打开。使用“维护”屏幕上 [Settings] 页面中的 [001: LINE LED] 配置该 LED。

❹ USB 接口（前面板）

连接到键盘和鼠标用于初始化本机。

不支持本文档中未列出的 USB 设备。

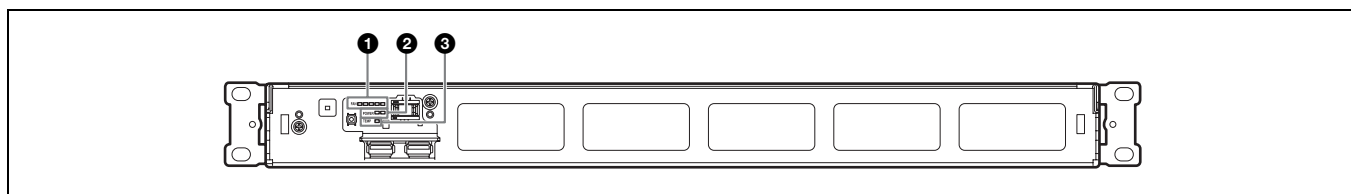
注意

- 前面板上的两个 USB 端口都支持功率输出（900 mA）。
- 使用 SuperSpeed USB 电缆。

正面（面板被移除）

当 SYSTEM 指示灯或 Web GUI 指示发生错误时，可移除前面板检查硬件组件的状态。

要移除前面板，请拧松左右两侧的螺丝，然后向朝自己的一侧拉面板。



❶ FAN 指示灯

如果有任何风扇发生故障，相应的风扇指示灯会变为红色。

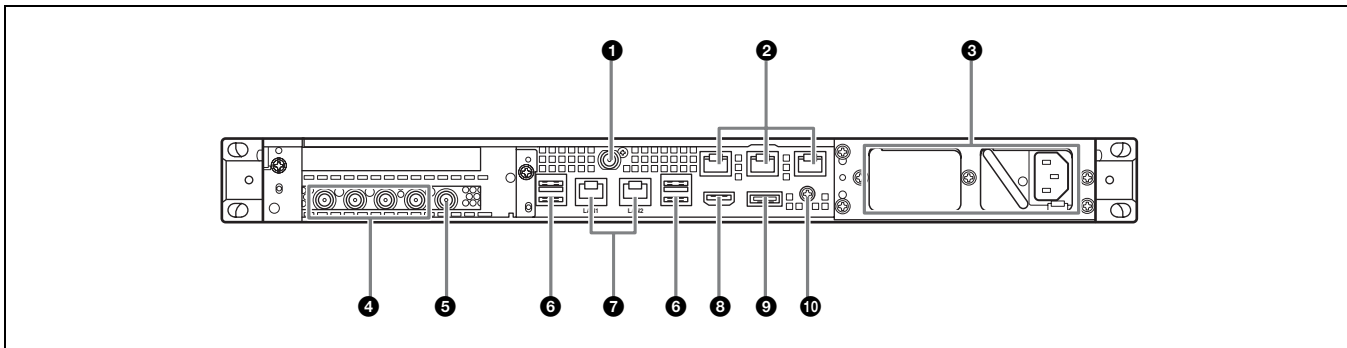
❷ POWER 指示灯

如果任一 AC 电源装置发生故障，相应指示灯会变为红色。

❸ TEMP 指示灯

如果检测到本机内部异常高温，此指示灯会变为红色。

背面



❶ SYSTEM TC 接口

本系统不使用。

❷ Remote 接口 (1/2、3/4、5)

本系统不使用。

❸ AC 电源装置

插入电源线并连接到电源插座。

出厂时只安装了一个 AC 电源装置。可安装第二个电源装置来提供冗余电源。在要求高可靠性的系统中使用时，冗余电源可让本机在发生电力故障时继续运行。

有关安装或更换电源装置的详细信息，请联系 Sony 销售代表或服务代表。

❹ SDI (1 到 4) 接口

SDI1 到 SDI4 接口是从左到右进行编号。
输出 SDI 信号。

❺ REF IN 接口

输入同步参考信号。

❻ USB 接口 (后面板)

连接到键盘和鼠标。
不支持本文中未列出的 USB 设备。

注意

- 在后面板上的四个 USB 接口中，只有右下方的端口支持功率输出 (900 mA)。另外三个端口则不支持功率输出，应用于连接不需要从 USB 接口提供电源的 USB 设备。
- 使用 SuperSpeed USB 电缆。

❼ LAN 接口

连接至 LAN 电缆。

❽ HDMI 端口

使用 HDMI 电缆连接至监视器。

使用符合以下标准的 HDMI 电缆。

- 高速 HDMI 电缆 (优质高速 HDMI 电缆)

❾ DisplayPort 端口

本系统未使用。

❿ 接地端子

接地。

设置

初始设置

使用本机前，请在本机内配置 Windows 设置。以下描述将介绍 Windows 10 中的设置。

注意

要重启本设备，请先关闭设备，然后再次打开前面板上的开机 / 待机键，无需重启 Windows。

- 1 将键盘和鼠标连接至前面板上的 USB 接口，然后将监视器连接至后面板上的 HDMI 接口。
- 2 将开机 / 待机键设为“开机”位置。
- 3 出现 Windows 登录屏幕后，输入“rx1”作为用户名，输入“rx1”作为密码，然后登录。
- 4 出现密码设置屏幕后，配置新密码并登录。

本机为 Windows 配置的默认用户为“rx1”。设置用户密码是为了提高安全性。

设置 Windows 界面语言

- 1 按住 Windows 键的同时按下 X 键，然后从所显示的菜单中选择 [Control Panel]。
- 2 选择 [Clock, Language, and Region] > [Language]。
- 3 选择 [Add language] 以添加语言。
- 4 选择要添加的语言，然后单击 [Add]。
- 5 选择要使用的语言并单击 [Move up]，直到所需的语言显示在顶部。
- 6 注销然后重新登录。

配置网络

- 1 将 LAN 电缆连接至本机后面板上的 LAN1 接口。需要配置用户环境的连接和网络设置。
- 2 在控制面板中，单击 [Network and Internet] 下的 [View network status and tasks]。
- 3 在 [Connections] 中单击通过 LAN 电缆连接的设备。

- 4 单击 [Properties] 按钮。
- 5 选择 [Internet Protocol Version 4 (TCP/IPv4)]，然后单击 [Properties] 按钮。
- 6 更改 IP 地址和其他设置。
- 7 单击 [Advanced] 按钮以配置 DNS 和其他设置。
- 8 完成后，单击 [OK] 按钮。

设置日期和时间

- 1 在 [Clock, Language, and Region] 控制面板中，选择 [Date and Time] 下的 [Set the time and date]。
- 2 单击 [Date and Time] 选项卡上的 [Change time zone]，然后选择时区。
- 3 单击 [Date and Time] 选项卡上的 [Change date and time]，然后设置日期和时间。
- 4 单击 [Internet Time] 选项卡上的 [Change settings] 按钮。
- 5 指定 NTP 服务器，然后单击 [Update Now] 按钮。
- 6 选中 [Synchronize with an Internet time server]，使用 NTP 服务器定期纠正时钟。

注销

完成后，从 Windows 注销。

- 1 单击 [Start]。
- 2 单击 Start 菜单顶部显示的帐户名称，然后单击 [Sign out]。

应用程序和摄像机设置

配置 Windows 后，使用下列步骤配置应用程序和摄像机设置。有关配置的详细信息，请参阅系统的帮助。

① Connection Control Manager 设置

从客户端 PC 显示 Connection Control Manager 管理屏幕，然后配置。

② RX 应用程序设置

启动 Initialization Tool 来配置 RX（接收器）应用程序。

③ 摄像机发射器设置

配置连接到摄像机的摄像机发射器或无线适配器。

有关配置的详细信息，请访问下列 URL 并参阅系统的帮助。

<http://helpguide.sony.net/pro/rx/v1/zh-cn/index.html>



库许可证

您可以在 Connection Control Manager 管理屏幕的 [Help] 中显示关于 PWS-110RX1A 所用的各种类型的库的许可证信息。

维护 Web 应用程序操作

有关适用于系统管理员的维护 Web 应用程序操作的详细信息，请登录设备并双击桌面上的快捷方式图标，然后浏览操作手册。

使用注意事项

电源注意事项

如果本机在操作期间突然关闭，可能会发生数据丢失。为了保证数据的完整性，建议使用不间断电源(UPS)。

要断开电源线或关闭断路器，请务必先按下本机上的开机 / 待机键以停止本机，然后再操作。

寿命有限的部件

风扇和电池是需要定期更换的消耗性部件。如果在室温环境下操作，正常的更换周期约为2到5年。但是，这一更换周期仅代表一般原则，不表示这些部件的寿命保证可以达到预期寿命长度。关于部件更换的详细信息，请联系经销商。

网络注意事项

视操作环境而定，网络中未经授权的第三方可能可以访问系统。

为了安全，我们强烈建议您配置所有密码。

按照第64页中的步骤配置所有密码。

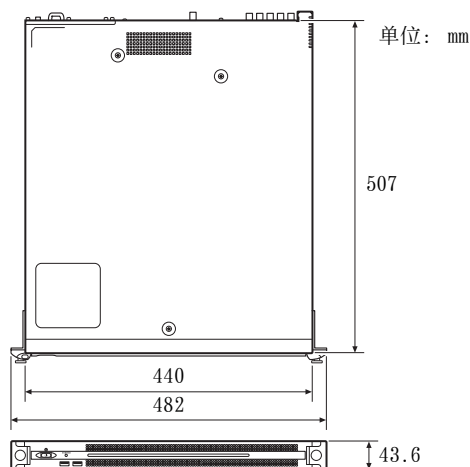
USB 设备注意事项

本机不支持 UASP (USB Attached SCSI Protocol)。

规格说明

一般规格

电源要求	100 V 至 240 V 交流 50/60 Hz
功耗	235 W
待机电源消耗	3 W 或更低
工作温度	5 °C 至 35 °C
存储温度	-20 °C 至 +60 °C
工作湿度	20% 至 90% (相对湿度)
存储湿度	5% 至 80%
重量	9.8 kg
尺寸	440 × 43.6 × 507 mm (宽 / 高 / 深)



CPU

处理器	Intel Core i7 6700TE (2.4 GHz)
内存	8 GB So-DIMM (DDR4) (2)
驱动器 (M.2)	128 GB / 256 GB
扩展总线	PCIe Gen2 8Lane (30 W) (2)

输入 / 输出

LAN	RJ-45 (2) 1000BASE-T、100BASE-TX
USB (前面板 / 后面板)	Super Speed USB (USB 3.0), A 型 (6 个, 前面板 2 个, 后面板 4 个) 正面: 支持功率输出 (900 mA / 端口) 背面: 右下方端口支持功率输出 (900 mA), 其他端口则不支持

HDMI	A 型 (1) HDMI 版本 1.4a, 最大分辨率为 1920 × 1200, 60 Hz
REF IN	BNC (1) 兼容 SMPTE ST 318, HD 三电平同步 (0.6 V _{p-p} /75 Ω / 负同步) 或 SD 黑场 / 复合同步 (0.286 V _{p-p} / 75 Ω / 负同步)
SDI 1 至 4	BNC (4) HD: 兼容 SMPTE ST 292-1 SD: 兼容 SMPTE ST 259

所有其他产品名称和商标名称均属其各自所有者的注册商标或商标。本文档中未使用 ® 或 ™ 符号来指示商标项。

本产品使用 TRON Forum (www.tron.org) 授予的 T-License 2.1 的 T-Kernel 2.0 源代码。

随附配件

操作手册 (本文档) (1)
操作指南 (1)
电源线 (1)
机架安装用螺钉 (4)

可选配件

PWSK-101 开关电源

设计与技术规格如有变更, 恕不另行通知。

SONY 不对任何因传输设备安全措施操作不当、传输规格导致不可避免的数据泄露或任何种类的安全问题造成的损坏负责。

注意

- 在记录前, 请始终进行记录测试, 并确认记录是否成功。
SONY 对任何损坏概不负责。由于本机故障或由记录介质、外部存储系统或者任何其他介质或储存系统记录的任何形式的记录内容的损害不作 (包括但不限于) 退货或赔偿。
- 在使用前请始终确认本机运行正常。
无论保修期内外或基于任何理由, SONY 对任何损坏概不负责。由于本机故障造成的利润损失等, 无论是在保修期以内或者以外, Sony 均不作任何赔偿。
- SONY 对本产品用户或第三方的任何索赔概不负责。
- SONY 对内部存储系统、记录介质、外部存储系统或任何其他介质或存储系统上记录的任何数据的丢失、修复和还原概不负责。
- SONY 对因任何情况导致终止或停止使用本机相关服务概不负责。

- Windows 是 Microsoft Corporation 在美国和/或其他国家 / 地区的注册商标。
- HDMI、HDMI 高清晰度多媒体接口以及 HDMI 标志是 HDMI Licensing Administrator, Inc. 在美国和其他国家的商标或注册商标。

목차

개요	69
시스템 구성 예	70
부품의 명칭과 기능	71
앞면	71
앞면 (패널 제거됨)	71
뒷면	72
설정	73
초기 설정	73
응용 프로그램 및 캠코더 설정	74
라이브러리 라이선스	74
Maintenance Web Application 작동	74
사용 주의 사항	75
사양	75

안전을 위해 PWS-100/110 사용 설명서 (기본 제공) 에 나와 있는 주의 사항을 읽어보시기 바랍니다 .

개요

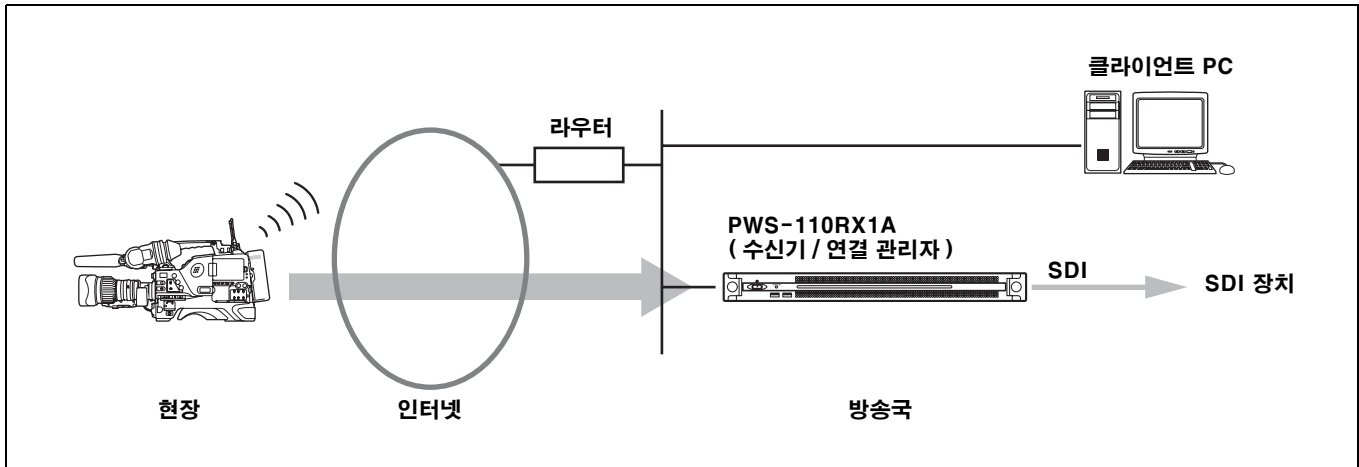
본 기기는 인터넷 라이브 스트리밍을 위한 시스템이며, 네트워크 기능이 있는 캠코더에서 전송된 스트리밍 비디오를 수신하고 라이브 스트리밍을 위한 SDI 신호를 출력합니다.

본 기기는 스트리밍 비디오를 수신하는 RX 응용 프로그램, 그리고 캠코더와 본 기기 간의 연결을 관리하는 Connection Control Manager 로 구성됩니다. Connection Control Manager 에는 클라이언트 PC 에서 웹 브라우저를 사용하여 표시할 수 있는 웹 GUI가 있으며 이 관리자를 사용하여 여러 연결을 동시에 관리할 수 있습니다.

시스템 구성 예

이 절에서는 PWS-110RX1A 을 사용한 라이브 스트리밍 시스템의 구성 예를 보여 줍니다 .

다음 예는 본 기기를 한 대만 사용한 소규모 시스템을 나타냅니다 . 이 시스템에서 본 기기는 스트리밍 수신기 역할과 연결 관리자 역할을 함께 수행합니다 .

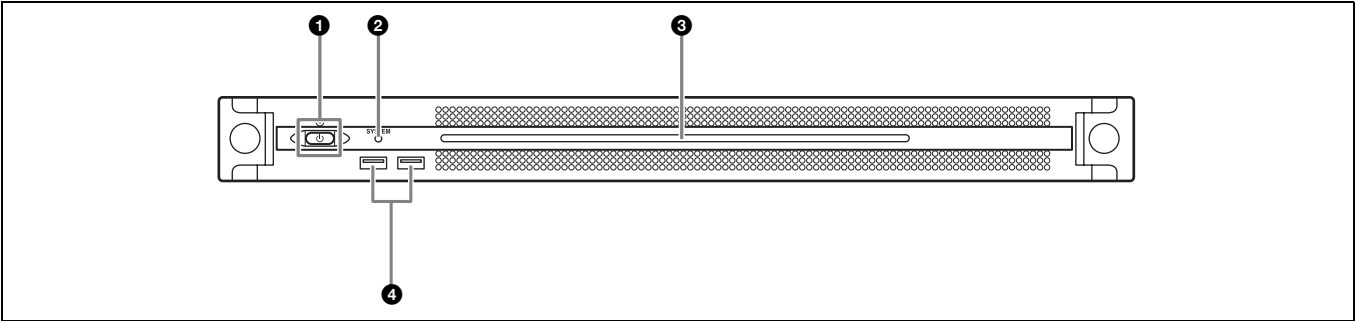


스트리밍 수신기 역할을 하는 PWS-110RX1A 기기를 추가로 사용할 수 있습니다 .

스트리밍 송신을 위해서는 CBK-WA100/101 무선 어댑터에 연결된 캠코더 또는 무선 기능이 있는 캠코더가 필요합니다 . 지원되는 캠코더에 관한 자세한 내용은 현지 Sony 영업 담당자나 서비스 담당자에게 문의하십시오 .

부품의 명칭과 기능

앞면



❶ On/Standby 버튼 및 표시등

장치를 켜고 끕니다 (대기 상태). 전원 코드를 연결하면 장치가 대기 상태가 되며 표시등이 빨간색으로 켜집니다. 대기 상태에서 On/Standby 버튼을 누르면 장치가 켜지고 표시등이 녹색으로 켜집니다. On/Standby 버튼을 2 초 동안 누르고 있으면 장치가 대기 상태로 전환되고 표시등이 빨간색으로 켜집니다. 장치가 켜진 상태에서 대기 상태로 전환되어 표시등이 빨간색으로 켜진 후 장치를 다시 켜려면 On/Standby 버튼을 3 초 이상 누르고 있습니다. 전원 코드가 분리되면 표시등은 꺼집니다.

❷ SYSTEM 표시등

장치의 상태를 나타냅니다.
녹색으로 켜짐: 정상 작동 중입니다.
녹색으로 깜박임 (1 초에 한 번): 시스템이 부팅 중이거나 대기 상태로 전환 중입니다.
주황색으로 깜박임 (1 초에 한 번): 경고가 발생했습니다.

빠른 속도로 빨간색으로 깜박임 (1 초에 4 번): 오류가 발생했습니다.

❸ 앞쪽 패널 LED

웹 GUI의 설정에 따라 켜집니다. LED는 Maintenance 화면의 [Settings] 페이지에서 [001: LINE LED]를 통해 구성됩니다.

❹ USB 커넥터 (앞쪽 패널)

키보드와 마우스에 연결하여 장치를 초기화합니다. 이 문서에 설명되지 않은 USB 장치는 지원되지 않습니다.

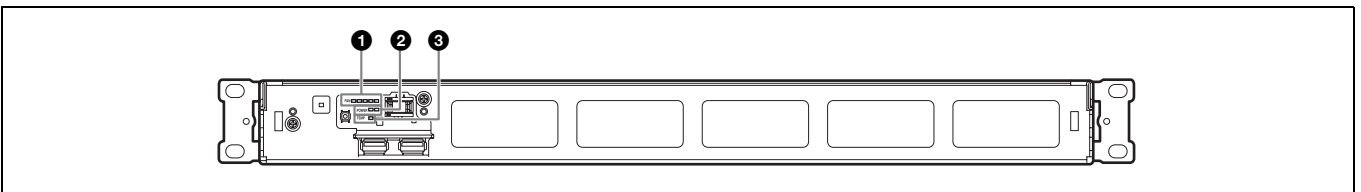
참고

- 앞쪽 패널의 양쪽 USB 포트는 모두 전원 공급 (900 mA)을 지원합니다.
- SuperSpeed USB 케이블을 사용하십시오.

앞면 (패널 제거됨)

SYSTEM 표시등 또는 웹 GUI에서 오류가 표시되면 앞쪽 패널을 제거하여 하드웨어 구성요소의 상태를 확인할 수 있습니다.

앞쪽 패널을 제거하려면 왼쪽과 오른쪽에 있는 나사를 풀 다음 앞쪽으로 패널을 당기십시오.



❶ FAN 표시등

팬에 문제가 발생하면 해당하는 팬 표시등이 빨간색으로 켜집니다.

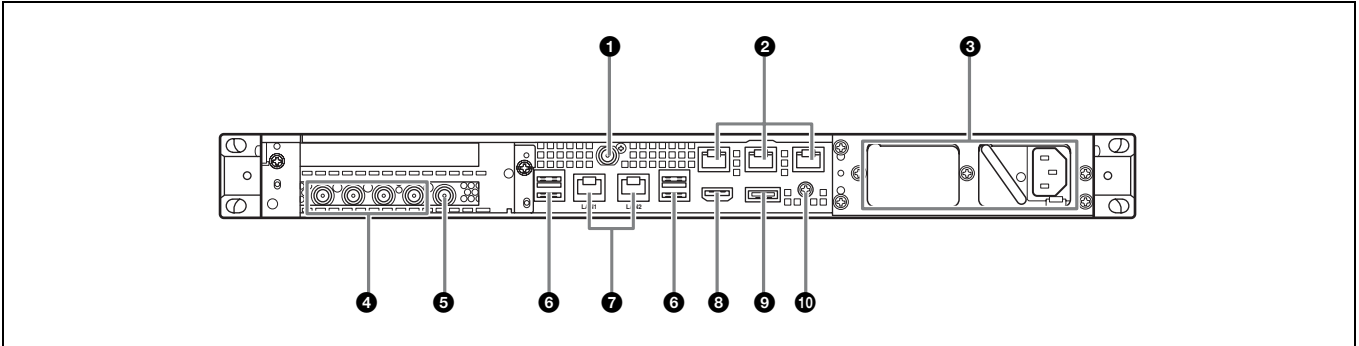
❷ POWER 표시등

AC 전원 공급 장치에 문제가 발생하면 해당하는 표시등이 빨간색으로 켜집니다.

③ TEMP 표시등

장치 내에 비정상적인 고온이 감지되면 표시등이 빨간색으로 켜집니다.

뒷면



① SYSTEM TC 커넥터

이 시스템에서는 사용되지 않습니다.

② 원격 커넥터 (1/2, 3/4, 5)

이 시스템에서는 사용되지 않습니다.

③ AC 전원 공급 장치

전원 코드를 꽂고 전원 콘센트에 연결합니다. 출하 시에는 AC 전원 공급 장치만 설치되어 있습니다. 더 많은 전원 공급을 위해 두 번째 전원 공급 장치를 설치할 수 있습니다. 안정성이 요구되는 시스템에 사용될 경우 이러한 추가 전원 공급을 통해 전원 공급 장치에 문제가 발생했을 때에도 장치가 작동할 수 있습니다.

전원 공급 장치의 설치 또는 교체에 대한 자세한 내용은 Sony 영업 담당자나 서비스 담당자에게 문의하십시오.

④ SDI(1 ~ 4) 커넥터

SDI1 ~ SDI4 커넥터는 왼쪽에서 오른쪽 방향으로 번호가 매겨집니다. SDI 신호를 출력합니다.

⑤ REF IN 커넥터

동기화 기준 신호를 입력합니다.

⑥ USB 커넥터 (뒤쪽 패널)

키보드와 마우스에 연결합니다. 이 문서에 기술되지 않은 USB 장치는 지원되지 않습니다.

참고

- 뒤쪽 패널의 USB 커넥터 4 개 중에 오른쪽 아래 포트만 전원 공급 (900 mA) 을 지원합니다. 다른 3 개 포트는 전원 공급을 지원하지 않으며 USB 커넥터에서 전원 공급이 필요하지 않은 USB 장치를 연결하는 데 사용해야 합니다.
- SuperSpeed USB 케이블을 사용하십시오.

⑦ LAN 커넥터

LAN 케이블에 연결하십시오.

⑧ HDMI 커넥터

HDMI 케이블을 사용해 모니터에 연결합니다. 다음 표준을 준수하는 HDMI 케이블을 사용하십시오.

- High Speed HDMI 케이블 (Premium High Speed HDMI 케이블)

⑨ DisplayPort 커넥터

이 시스템에서는 사용되지 않습니다.

⑩ 접지 단자

접지에 연결합니다.

설정

초기 설정

장치를 사용하기 전에, 장치 내 Windows 설정을 구성하십시오. 아래 내용은 Windows 10의 표준 설정을 설명한 것입니다.

참고

장치를 재부팅하려면, 먼저 장치를 종료한 다음 Windows를 재부팅할 필요 없이 앞쪽 패널에 있는 On/Standby 버튼을 다시 누르십시오.

- 1 키보드와 마우스를 앞쪽 패널에 있는 USB 커넥터에 연결하고, 모니터를 뒤쪽 패널에 있는 HDMI 커넥터에 연결합니다.
- 2 On/Standby 버튼을 On 위치로 설정합니다.
- 3 Windows 로그인 화면이 나타나면, 사용자 이름에 "rx1"을 입력하고 암호에 "rx1"을 입력하고 로그인합니다.
- 4 비밀번호 설정 화면이 나타나면 새 비밀번호를 구성하고 로그인합니다.

장치 내의 Windows에는 기본 사용자 "rx1"이 구성되어 있습니다. 사용자에게 대한 암호를 설정하여 보안 조치를 취합니다.

Windows 인터페이스 언어 설정

- 1 Windows 키를 누른 상태로 X 키를 누른 다음, 표시되는 메뉴에서 [제어판]을 선택합니다.
- 2 [시계, 언어 및 국가별 옵션] > [언어]를 선택합니다.
- 3 언어를 추가하려면 [언어 추가]를 선택합니다.
- 4 추가할 언어를 선택한 후 [추가]를 클릭합니다.
- 5 사용할 언어를 선택하고 해당 언어가 맨 위에 표시될 때까지 [위로 이동]을 클릭합니다.
- 6 로그아웃한 후 다시 로그인합니다.

네트워크 구성

- 1 LAN 케이블을 본 기기의 뒤쪽 패널에 있는 LAN1 커넥터에 연결합니다. 사용자 환경에 맞는 연결과 네트워크 설정이 필요합니다.

- 2 제어판의 [Network and Internet]에서 [View network status and tasks]를 클릭합니다.
- 3 [Connections]에서 LAN 케이블로 연결된 장치를 클릭합니다.
- 4 [Properties] 버튼을 클릭합니다.
- 5 [Internet Protocol Version 4 (TCP/IPv4)]를 선택한 다음 [Properties] 버튼을 클릭합니다.
- 6 IP 주소와 기타 설정을 변경합니다.
- 7 [Advanced] 버튼을 클릭하여 DNS 및 기타 설정을 구성합니다.
- 8 완료되면 [OK] 버튼을 클릭합니다.

날짜 및 시간 설정

- 1 [Clock, Language, and Region] 제어판의 [Date and Time]에서 [Set the time and date]을 선택합니다.
- 2 [Date and Time] 탭에서 [Change time zone]을 클릭하여 시간대를 선택합니다.
- 3 [Date and Time] 탭에서 [Change date and time]을 클릭하여 날짜와 시간을 설정합니다.
- 4 [Internet Time] 탭에서 [Change settings] 버튼을 클릭합니다.
- 5 NTP 서버를 지정한 다음 [Update Now] 버튼을 클릭합니다.
- 6 NTP 서버를 사용하여 시간을 정기적으로 수정하려면 [Synchronize with an Internet time server]에 확인 표시합니다.

로그아웃

완료되면 Windows에서 로그아웃합니다.

- 1 [Start]을 클릭합니다.
- 2 시작 메뉴의 상단에 표시되는 계정 이름을 클릭한 다음 [Sign out]을 클릭합니다.

응용 프로그램 및 캠코더 설정

Windows 를 구성한 후 다음 절차를 사용하여 응용 프로그램 및 캠코더 설정을 구성합니다. 구성에 대한 자세한 내용은 시스템 도움말을 참조하십시오.

① Connection Control Manager 설정

클라이언트 PC 에서 연결 제어 관리자 관리 화면을 표시하고 구성합니다.

② 수신기 응용 프로그램 설정

RX(수신기) 응용 프로그램을 구성하려면 초기화 Initialization Tool 를 시작합니다.

③ 캠코더 송신기 설정

캠코더 송신기 또는 캠코더에 연결된 무선 어댑터를 구성합니다.

구성에 대한 자세한 내용은 다음 URL 에 접속하여 시스템 도움말을 참조하십시오.

<http://helpguide.sony.net/pro/rx/v1/ko/index.html>



라이브러리 라이선스

연결 제어 관리자 관리 화면의 [Help] 를 통해 PWS-110RX1A 에서 사용되는 라이브러리의 각 유형에 대한 라이선스 정보를 표시할 수 있습니다.

Maintenance Web Application 작동

시스템 관리자용 Maintenance Web Application 의 작동에 대한 자세한 내용은 장치에 로그인한 후 바탕 화면의 바로 가기를 더블 클릭하여 설명서를 참조하십시오.

사용 주의 사항

전원 공급 주의 사항

본 기기가 작동하는 도중에 갑자기 끄면 데이터 손실이 발생할 수 있습니다. 데이터 무결성을 유지하려면 무정전 전원 공급 장치 (UPS) 를 사용하는 것이 좋습니다.

언제나 전원 코드를 분리하거나 차단기를 끄기에 앞서 기기의 On/Standby 버튼을 눌러 기기를 멈추십시오.

사용 수명이 제한된 구성요소

팬과 배터리는 주기적 교체가 필요한 소모품입니다. 실내 온도에서 작동 시 일반적인 교체 주기는 약 2~5년입니다.

하지만 이 교체 주기는 일반적인 지침일 뿐이며 이러한 부품의 기대 수명을 보장한다는 것을 의미하지는 않습니다. 부품 교체에 대한 자세한 내용은 Sony 서비스 센터나 해당 대리점에 문의하십시오.

네트워크 관련 주의 사항

운영 환경에 따라 승인되지 않은 제 3자가 네트워크를 통해 시스템에 액세스할 수 있습니다.

보안을 확보하기 위해 모든 암호를 구성할 것을 적극 권합니다.

페이지 73의 절차에 따라 모든 암호를 구성하십시오.

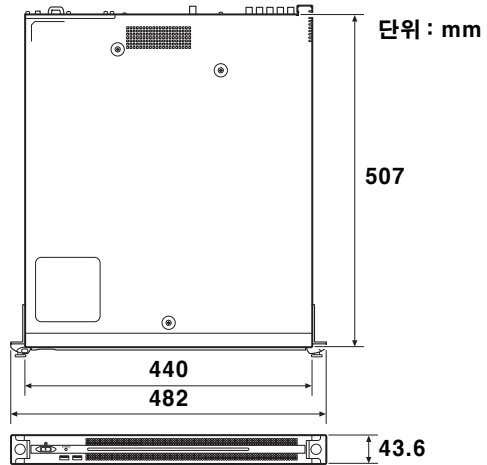
USB 장치 주의 사항

본 기기는 UASP (USB 장치에 연결된 SCSI 프로토콜) 을 지원하지 않습니다.

사양

일반

사용 전원	100 V ~ 240 V AC 50/60 Hz
소비 전력	235 W
대기 소비 전력	3 W 이하
작동 온도	5 °C ~ 35 °C
보관 온도	-20 °C ~ +60 °C
작동 습도	20% ~ 90% (상대 습도)
보관 습도	5% ~ 80%
중량	9.8 kg
크기	440 × 43.6 × 507 mm (너비 / 높이 / 깊이)



CPU

프로세서	Intel Core i7 6700TE(2.4 GHz)
메모리	8 GB SO-DIMM(DDR4) (2)
드라이브 (M.2)	128 GB / 256 GB
확장 버스	PCIe Gen2 8Lane(30 W) (2)

입력 / 출력

LAN	RJ-45(2) 1000BASE-T, 100BASE-TX
USB(앞쪽 패널 / 뒤쪽 패널)	Super Speed USB (USB 3.0) 타입 A (앞쪽 6, 2, 뒤쪽 4) 앞쪽 : 전원 공급 지원 (900 mA/ 포트) 뒤쪽 : 오른쪽 아래 포트는 전원 공급 지원 (900 mA), 나머지 3 개 포트 는 지원 안 함
HDMI	타입 A(1) HDMI 버전 . 1.4a, 1920 × 1200 최대 해상도, 60 Hz
REF IN	BNC(1) SMPTE ST 318 호환, HD 3 레벨 동기 (0.6 Vp-p/75 Ω/ 네거티브 동기) 또는 SD 블랙 버스트/ 합성 동기 (0.286 Vp-p/75 Ω/ 네거티브 동기)
SDI 1 ~ 4	BNC(4) HD: SMPTE ST 292-1 호환 SD: SMPTE ST 259 호환

기본 제공 액세스리

사용 설명서 (본 문서) (OPERATION
MANUAL) (1)
사용 설명서 (OPERATION GUIDE) (1)
랙 장착용 나사 (4)

옵션 액세스리

PWSK-101 옵션 전원 공급 장치

디자인과 사양은 사전 통지 없이 변경될 수 있습니다.

SONY 는 전송 장치에 대한 적절한 안전 대책 구축
실패로 인해 발생하는 어떤 종류의 피해, 전송 사양
에 따른 불가피한 데이터 누출 또는 어떠한 종류의
보안 문제에 대해서도 책임을 지지 않습니다.

주의

- 사용 전에는 항상 테스트 기록을 실시하여 정상적으로 기록되는지 확인하십시오.
SONY 는 본체, 기록 매체, 외부 기억장치 시스템, 어떤 형식의 내용을 기록하는 기타 매체 또는 기타 기억장치 시스템의 오류로 인한 손해에 대해서 배상이나 변상에 대한 일체의 책임을 지지 않습니다.
- 사용 전에는 항상 정상적으로 작동하는지 확인하십시오.
SONY 는 본체의 오류로 인한 현재 또는 장래 이익의 손실에 대한 손해에 대해서 보증기간 중이거나 보증기간 경과 후 또는 어떠한 이유에도 배상 또는 변상하지 않습니다.
- SONY는 이 장치에 의해 발생했거나 제 3 자가 제기한 어떠한 종류의 보상 청구에 대해서도 책임을 지지 않습니다.
- SONY는 내부 기억장치 시스템, 기록 매체, 외부 기억장치 시스템 또는 기타 매체나 기억장치 시스템에 기록된 데이터의 손실, 복원 또는 복제에 대해 책임을 지지 않습니다.
- SONY는 어떤 상황이든 상관 없이 이 장치와 관련하여 발생할 수 있는 서비스의 해지 또는 중단에 대해 책임을 지지 않습니다.

- Windows 는 미국 및 / 또는 다른 국가에서 Microsoft Corporation 의 등록 상표입니다.
 - 용어 HDMI 및 HDMI High-Definition Multimedia Interface 그리고 HDMI 로고는 미국 및 기타 국가에서 사용되는 HDMI Licensing Administrator, Inc. 의 상표 또는 등록상표입니다.
- 기타 모든 제품 이름 및 브랜드 이름은 각 소유자의 등록 상표 또는 상표입니다. 이 문서의 상표 항목에는 ® 또는 ™ 기호를 표시하지 않았습니다.

본 제품은 TRON 포럼 (www.tron.org) 에서 부여한 T-License 2.1 에 따라 T-Kernel 2.0 의 소스 코드를 사용합니다.

このマニュアルに記載されている事柄の著作権は当社にあり、説明内容は機器購入者の使用を目的としています。従って、当社の許可なしに無断で複写したり、説明内容（操作、保守等）と異なる目的で本マニュアルを使用することを禁止します。

The material contained in this manual consists of information that is the property of Sony Corporation and is intended solely for use by the purchasers of the equipment described in this manual.

Sony Corporation expressly prohibits the duplication of any portion of this manual or the use thereof for any purpose other than the operation or maintenance of the equipment described in this manual without the express written permission of Sony Corporation.

Les donnees contenues dans ce manuel sont des informations dont Sony Corporation est proprietaire et qui sont destinees exclusivement a l'usage par les acquereurs de l'equipement decrit dans ce manuel.

Sony Corporation interdit formellement la copie de quelque partie que ce soit de ce manuel ou son emploi pour tout autre but que des operations ou entretiens de l'equipement a moins d'une permission ecrite de Sony Corporation.

Das in dieser Anleitung enthaltene Material besteht aus Informationen, die Eigentum der Sony Corporation sind, und ausschliesslich zum Gebrauch durch den Käufer der in dieser Anleitung beschriebenen Ausrüstung bestimmt sind.

Die Sony Corporation untersagt ausdrücklich die Vervielfältigung jeglicher Teile dieser Anleitung oder den Gebrauch derselben für irgendeinen anderen Zweck als die Bedienung oder Wartung der in dieser Anleitung beschriebenen Ausrüstung ohne ausdrückliche schriftliche Erlaubnis der Sony Corporation.

Le informazioni contenute nel presente manuale sono di proprietà di Sony Corporation e il relativo uso è destinato solamente agli acquirenti dell'apparecchio descritto in questo documento.

Sony Corporation vieta espressamente la duplicazione in parte o per intero di questo manuale e il suo utilizzo per scopi differenti dal funzionamento o manutenzione dell'apparecchio ivi descritto, senza previo permesso scritto di Sony Corporation.

El material de este manual contiene informacion que es propiedad de Sony Corporation y se destina al uso por parte de los compradores del equipo descrito en este manual. Sony Corporation prohíbe expresamente la duplicacion de cualquier parte de este manual o el uso del mismo para cualquier proposito diferente al funcionamiento o el mantenimiento del equipo descrito en este manual sin la autorizacion expresa por escrito de Sony Corporation.

本手册中包含的信息属于 Sony Corporation 公司所有，只有购买本手册中所述设备的消费者才可使用。

在未获得 Sony Corporation 明确书面许可的条件下，Sony Corporation 禁止任何人对本手册中的任何部分进行复制，或者出于任何目的使用本手册中的任何内容，但为操作或者维护此手册中所述的设备除外。

이 설명서에 포함된 자료는 Sony Corporation 의 재산인 정보로 구성되어 있으며, 이 설명서에 설명된 장비의 구입자만 사용하도록 되어 있습니다.

Sony Corporation 은 Sony Corporation 의 명시적인 서면 승인 없이 본 설명서 부분의 복제 또는 본 설명서에 설명된 장비의 작동이나 유지보수 이외의 목적을 위한 사용을 금지합니다.

出版日期：2021年7月

PWS-110RX1A(SYL/CNC)
4-738-917-03(1)

Sony Corporation
<http://www.sony.net/>

Printed in Japan
2021.7 32
© 2018